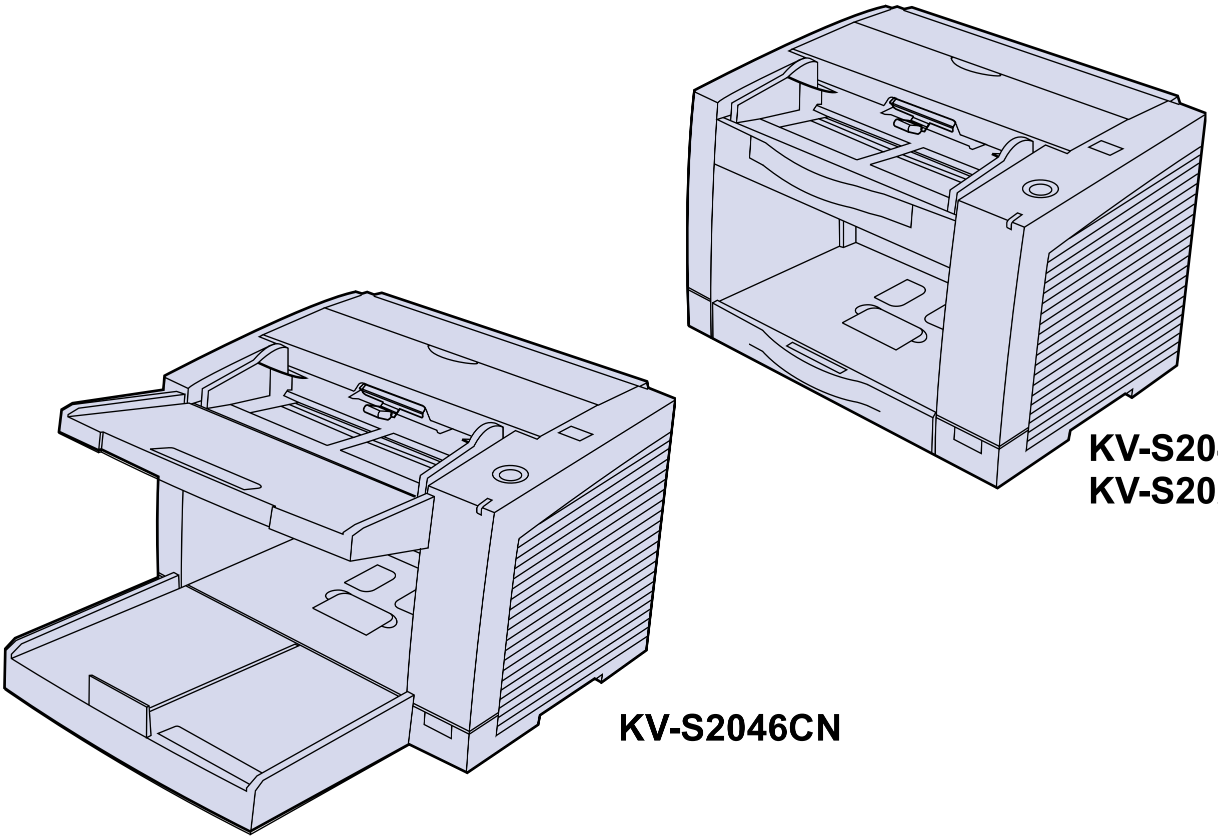
Panasonic

取扱説明書

高速カラースキャナー

品番 **KV-S2048CN**
KV-S2046CN
KV-S2026CN



上手に使って上手に節電

保証書別添付

この取扱説明書と設置説明書および保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**特に「安全上のご注意」**(☞ 5～8 ページ)**は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。**

お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

このたびは、パナソニック「高速カラースキャナー」をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■ 本書の表記について

本書では、操作上お守りいただきたいことなど、大切な情報を次のマークで表しています。

お 願 い	操作上、お守りいただきたい重要事項や、禁止事項が書かれています。 必ずお読みください。
☞○○	ご覧いただきたい参照ページを記述しています。

■ 法律で禁じられていること

次のようなコピーは所有するだけでも法律により罰せられますので十分ご注意ください。

●法律でコピーを禁止されているもの

①国内外で流通する紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方債証券
②未使用の郵便切手、官製はがき
③政府発行の印紙、酒税法や物品管理法で規定されている証紙類

●注意を要するもの

①株券、手形、小切手など民間発行の有価証券、定期券、回数券などは、事業会社が業務上必要最低部数をコピーする以外は政府指導によって注意が呼びかけられています。
②政府発行のパスポート、公共機関や民間団体発行の免許証、許可書、身分証明書や通行券、食券などの切符類のコピーも避けてください。

●著作権の対象となっている書籍、絵画、版画、地図、図面、写真などの著作物は個人的または家庭内その他、これに準ずる限られた範囲内で使用するためにコピーする以外は禁じられています。

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。但し、KV-S2026CN と KV-S2046CN は 2007 年 4 月 1 日以降の国際エネルギースタープログラム適合基準には適合しておりません。

- Microsoft、Windows、Windows Vista は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- IBM および AT は、International Business Machines Corporation の米国あるいはその他の国における商標です。
- ISIS、MultiStream、および QuickScan Pro は EMC Corporation の登録商標または商標です。
- Adobe、Reader は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国および／または各国での商標または登録商標です。
- Pentium はアメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- その他、各社名および各商品名は、各社の商標または登録商標です。

本書の記載内容は予告なしに変更される場合があります。

ご使用の前に

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ）の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し、不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行って下さい。又、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行って下さい。　（J60950(H16) の要求による記述）

電源プラグは、抜き差しが容易にできる近くのコンセントに接続してください。

付属の電源コードは本機専用です。他の機器には使用しないでください。

高調波電流規格　JIS C 61000-3-2 適合品

もくじ

ページ

はじめに

安全上のご注意 5
正しくお使いいただくためのお願い 9
各部のなまえとはたらき 10
- KV-S2048CN / KV-S2026CN 10
- KV-S2046CN 11
- 電源スイッチ（電源を入れる） 12
- LED について 12
- DIP スイッチについて（SCSI 設定方法） 13

準備

ソフトウェアのインストール 14
- システムの必要条件について 14
- CD-ROM の内容 14
- 全てインストール 15
- 全ドライバーとユーティリティーをインストール 16
- カスタムインストール 17
- アプリケーションのインストール 18
- 「Drivers & Utilities/Manuals」の CD-ROM 内のマニュアルの参照 19
- コンピューターにインストールされているマニュアルの参照 19

使う

読み取り原稿についてのお願い 20
- 読み取り可能な原稿 20
- 読み取りが困難な原稿 20

原稿を読み取る 21
- 複数の原稿の読み取り 21

必要なとき

原稿がつまったとき 24
- 給紙部からのつまった原稿の除去 24

お手入れについて 26
- 外側の清掃 26
- 内側（読み取り部）の清掃 26
- 排紙センサーの反射板の清掃 26
- ローラーとセンサーの清掃 27
- 読み取り部ガラスとセンサーローラーの清掃 29

消耗品の交換 31
- 給紙ローラーモジュールの交換 31
- リタードローラーモジュールの交換 34

センサーローラーの再取り付け 36
- センサーローラー（裏）を ADF ドアに再度取り付ける 36
- センサーローラー（表）を再度取り付ける 36

シェーディング補正 37
再包装のしかた 38
- KV-S2048CN / KV-S2026CN 38
- KV-S2046CN 39

困ったとき！？（簡単なトラブル点検） 40
仕様 42
- 給紙ローラーモジュール・リタードローラーの交換 43

索引 44
保証とアフターサービス 46

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ **表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ **お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。**
（下記は絵表示の一例です。）

⃠	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
●	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100 V 以外での使用はしない

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

禁　止

■電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない）

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

禁　止

●修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ぬれ手で、電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。

ぬれ手禁止

■必ず、アース線接続を行う

漏電した場合は、火災・感電の原因になります。

アース線接続

●アース線接続ができない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

■電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

●傷んだ電源プラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。

■電源プラグのほこりなどは定期的にとる

電源プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

●電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

⚠警告

■発煙・発熱・異臭・異音などの異常が発生した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。

●使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。

■電源コードを引っぱらず、電源プラグを持って抜く

電源コードを傷め、火災・感電の原因になります。

■雷が鳴ったら機器や電源プラグに触れない

接触禁止

感電の原因になります。

■異物（金属片・水・液体）が機器の内部に入った場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。

●お買い上げの販売店にご相談ください。

■分解や修理・改造をしない

分解禁止

火災・感電の原因になります。

●修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ローラークリーニングペーパーは、火気の近くでは使用しない

火気禁止

含まれたイソプロピルアルコールは、揮発性のため引火しやすく、火災の原因になります。

⚠注意

■必ず付属の電源コードを使用する

付属以外の電源コードを使用すると火災の原因になることがあります。

■機器を移動させる場合は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

電源コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。

■連休などで長時間使用しないときは、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

漏電により、火災の原因になることがあります。

■落下したり、機器を破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因になることがあります。

●お買い上げの販売店にご相談ください。

⚠注意

■不安定な場所や振動の激しい場所には設置しない

禁止

落下により破損・けがの原因になることがあります。

■機器の上にコップや水などの入った容器を置かない

禁止

水などがこぼれて機器にかかると、火災・感電の原因になることがあります。

■トレイを台からはみ出した状態で使わない

禁止

落ちて、けがの原因になることがあります。

■本機を運ぶ際は、両側のグリップを持つ

落ちて、けがの原因になることがあります。

■ローラークリーニングペーパーに含まれた液体を吸い込んだり、飲んだりしない

禁止

人体に害をおよぼすおそれがあります。

●換気のよいところで使用してください。
●使用中に気分が悪くなった場合は直ちに使用を中止し、新鮮な空気の所で安静にし、医師の診察を受けてください。

■湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

禁止

火災・感電の原因になることがあります。

■機器の上に重いものを置かない

禁止

落ちて、けがの原因になることがあります。

■本機を運ぶ際は、トレイを持たない

禁止

落ちて、けがの原因になることがあります。

■ローラークリーニングペーパーを使うときは、保護手袋を使用する

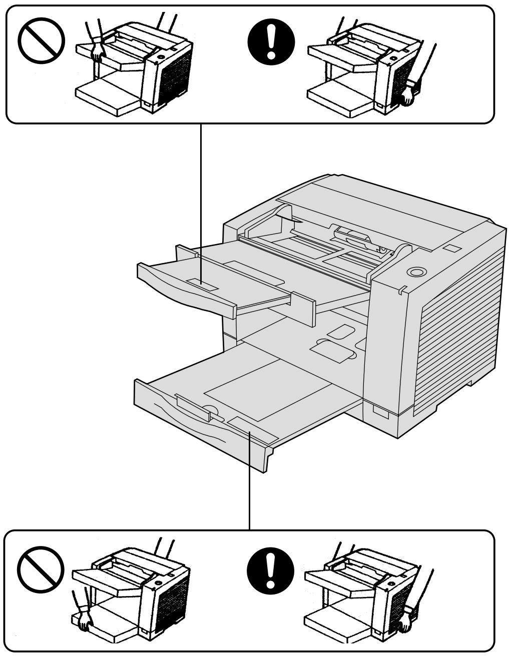
皮膚の弱い人は、ローラークリーニングペーパーでかぶれるおそれがあります。

●使用後は、石鹸でよく手を洗ってください。
●誤って眼に入ったり、皮膚や顔についた場合は直ちに水で洗い、医師の診察を受けてください。

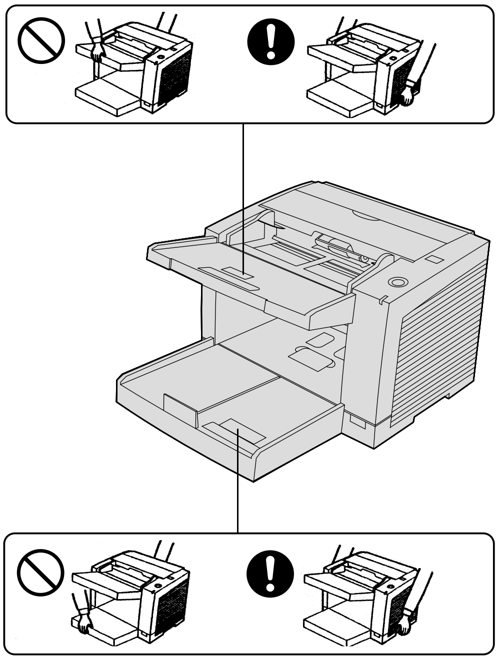
安全上のご注意 （必ずお守りください）

製品に貼られている安全上の警告表示ラベル

■ KV-S2048CN / KV-S2026CN



■ KV-S2046CN



正しくお使いいただくためのお願い

- **クリップ、とじ針やステープルの付いた原稿を読み込ませないでください**
  機器が破損することがあります。
- **お手入れのときは、柔らかい乾いた布を使用してください**
  研磨剤入りの洗剤やシンナー、ベンジンなどは使わないでください（変形、変色の原因になります）。
- **湿度の高いときや、寒い部屋から急に暖かい部屋に移動させた場合は、そのまま使用しないでください**
  機器が結露することがあります。そのまま使用しますと原稿読み取りが不十分となりますので、内部のローラーを乾いた布でふき、暖かい部屋に 1 ～ 2 時間放置して、内部が乾いてからご使用ください。
- **直射日光の当たる場所や冷暖房機の近くに置かないでください**
  温度 30 ℃ 以上、15 ℃ 以下および湿度 80 %以上、30 % 以下は誤動作、変形、故障の原因になります。
- **静電気の発生しやすいじゅうたんなどの上には置かないでください**
  静電気が発生し、故障の原因になります。

■ CD-ROM の取り扱い

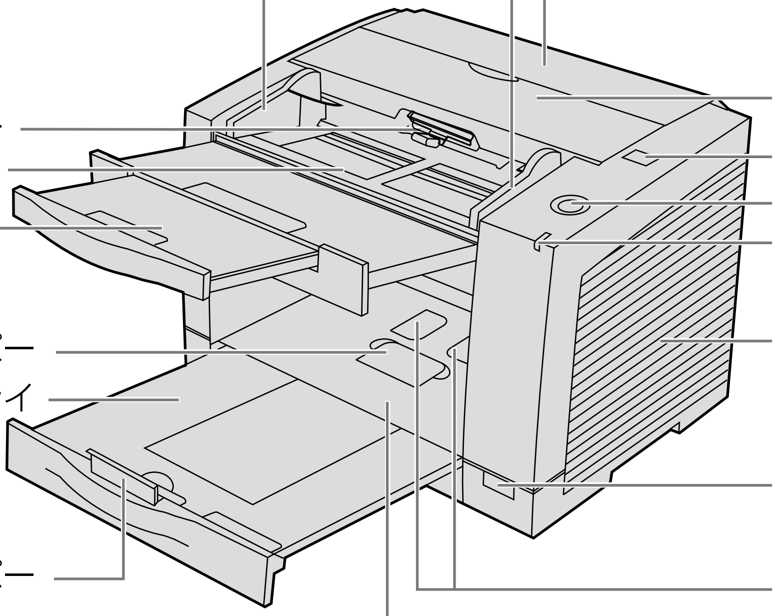
- **CD-ROM の表裏に文字を書いたり、紙を貼らないでください**
  データが正常に読み取れなくなります。
- **信号面に触れないでください。また、持つときは、指紋や傷がつかないように持ってください**
  ラベルのない虹色の面は、データが書き込まれている信号面です。信号面が汚れると、データが正常に読み取れなくなります。
- **長時間直射日光の当たるところや暖房機などの近くに放置しないでください**
  CD-ROM が変形し、データが正常に読み取れなくなります。
- **投げたり、曲げたりしないでください**
  CD-ROM に傷がついたり、変形したりすると、データが正常に読み取れなくなります。

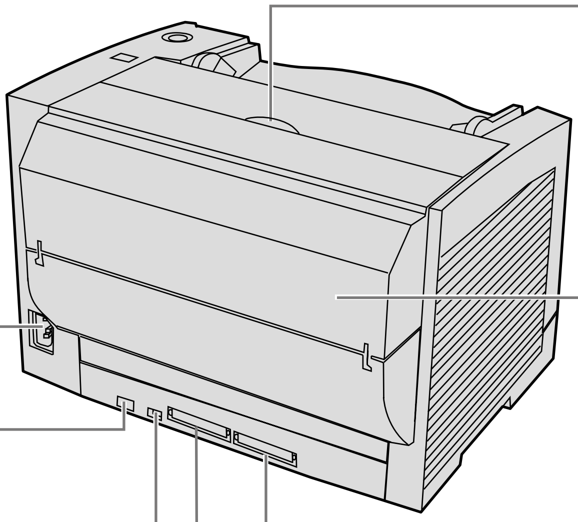
■ ローラークリーニングペーパーの取り扱い

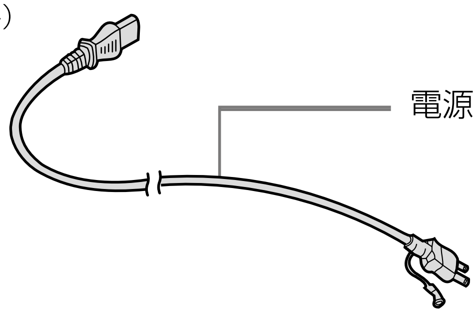
- **ローラークリーニングペーパーは、乳幼児の手の届かないところに保管してください**
- **ローラークリーニングペーパーは、40 ℃以上になる場所や直射日光の当たる場所には保管しないでください**
- **ローラークリーニングペーパーは、ローラーや読み取り部ガラスの清掃以外の目的には使用しないでください**
- **ローラークリーニングペーパーに関しての詳細を知りたい場合は、安全データシート（MSDS）などの資料をご請求ください**

各部のなまえとはたらき

■ KV-S2048CN / KV-S2026CN



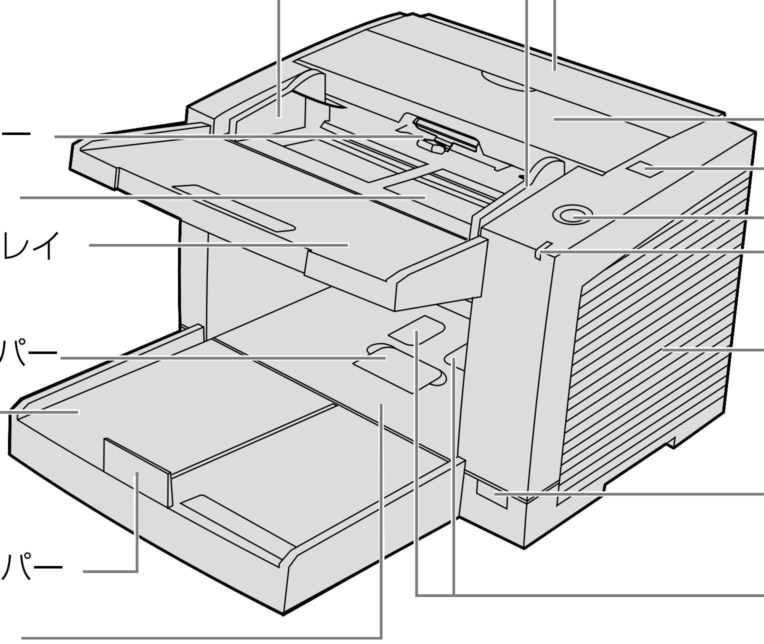


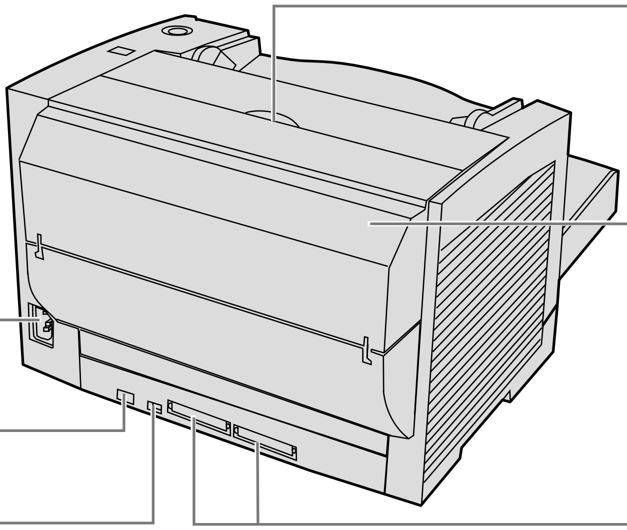


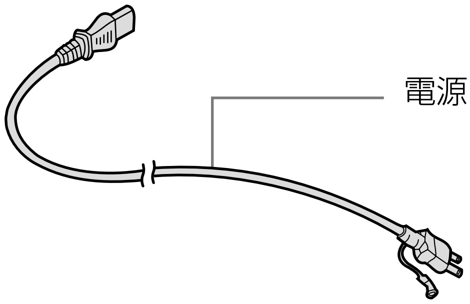
お知らせ

●KV-S2048CN は、USB 接続のみです。

■ KV-S2046CN


原稿ガイド
インプリンタードア
給紙ローラー
ADF ドア
ADF ドア開閉ボタン
給紙トレイ
ストップ / スタートボタン
給紙延長トレイ
LED
名刺ストッパー
排熱口
排紙延長
トレイ
電源スイッチ
排紙ストッパー
名刺ガイド
排紙トレイ


インプリンタードア
開閉口
インプリンタードア
電源用コネクター
USB コネクター
DIP スイッチ
SCSI コネクター


電源コード

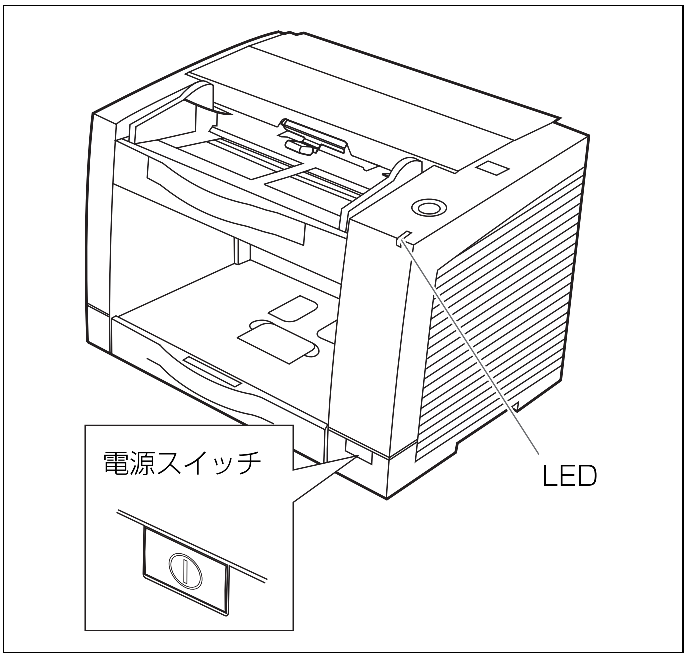
■ 電源スイッチ（電源を入れる）

1 スキャナーの電源を入れます。

- 電源スイッチを押します。(LED が点灯します。)

2 スキャナーの LED が緑になったあと、コンピューターの電源を入れます。

- USB インターフェース接続時は、コンピューターの電源を ON のままスキャナーの電源を ON にしても使用できます。スキャナーの電源 ON 後、コンピューターがスキャナーを自動的に認識します。



■ LED について

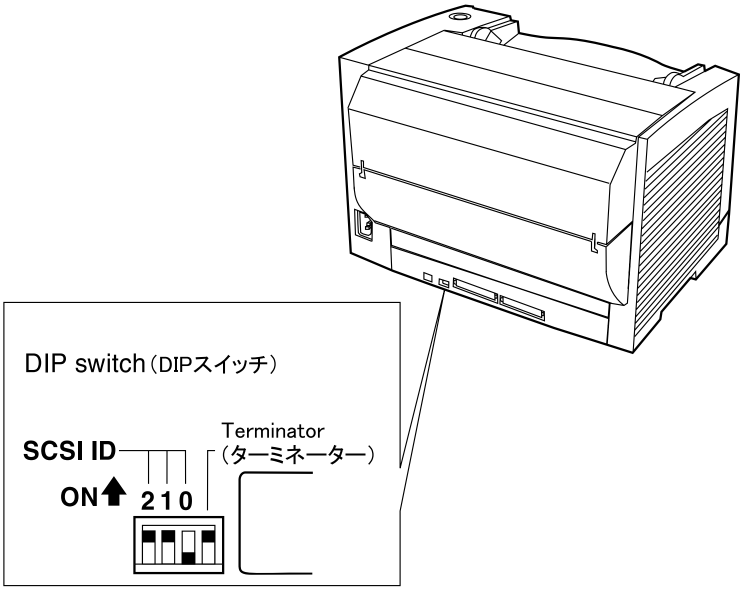
以下の表に示すように、LED によってスキャナーの状態を表します。

LED	スキャナーの状態
緑	待機中、スキャン中
緑（点滅）	省電力モード
橙	待機中、スキャン中（注意あり）※1
橙（点滅）	初期化中 省電力モード（注意あり）※1 ※3
赤	エラー発生時 ※2

※1　ローラーを清掃または交換する必要があります。
※1 ※2　注意、エラーの内容はユーザーユーティリティーで確認してください。ユーザーユーティリティーは、CD-ROM に収録されています。
※3　KV-S2048CN では、省電力モード中は緑が点滅します。

■ DIP スイッチについて（SCSI 設定方法）

（KV-S2046CN / S2026CN）
コンピューターと SCSI インターフェースで接続して使用するためには、SCSI の設定を正しく行う必要があります。SCSI ID、ターミネーターの設定は DIP スイッチで行います。
※ USB インターフェース接続時は設定不要です。



SCSI ID の設定

ID No.	スイッチ			備考
	#2	#1	#0	
0	OFF	OFF	OFF	
1	OFF	OFF	ON	
2	OFF	ON	OFF	
3	OFF	ON	ON	
4	ON	OFF	OFF	
5	ON	OFF	ON	
6	ON	ON	OFF	出荷時の設定値
7	ON	ON	ON	

ターミネーターの設定

ターミネーター	スイッチ	備考
有効	ON	• 本製品を SCSI 接続の終端機器として使用する場合 • 出荷時の設定値
無効	OFF	本製品を SCSI 接続の終端機器としない場合

ソフトウェアのインストール

■ システムの必要条件について

	KV-S2048CN	KV-S2046CN KV-S2026CN
コンピューター	IBM® PC/AT® 互換機、CD-ROM ドライブ	
CPU	Pentium® III, 1 GHz 以上	
OS	Windows® 2000※1、Windows® XP※2、Windows Vista™※3 ※ 64 ビット版では動作しません。	
インターフェース	USB 2.0	USB 2.0 SCSI III 推奨 SCSI ボード Adaptec 社製 2930、2940、29160N、19160 シリーズ Windows Vista の場合： Adaptec 社製 29160N、19160 シリーズ
メモリ	256 MB 以上	
ハードディスク	空き容量 1 GB 以上	

※1 Windows 2000 の正式名称は、Microsoft® Windows® 2000 operating system です。
※2 Windows XP の正式名称は、Microsoft® Windows® XP operating system です。
※3 Windows Vista の正式名称は、Microsoft® Windows Vista™ operating system です。

- この必要条件はすべてのオペレーティングシステム、同梱アプリケーションソフトウェアが推奨する条件を満たすものではありません。

■ CD-ROM の内容

Drivers & Utilities/Manuals

	内容
ドライバー	Device Driver、TWAIN、ISIS
ユーティリティー	ユーザーユーティリティー
アプリケーション	RTIV、QuickScan Pro™ 体験版
マニュアル	設置説明書、取扱説明書 PIE リファレンスマニュアル（TWAIN/ISIS）、RTIV リファレンスマニュアル ユーザーユーティリティーリファレンスマニュアル
その他	コントロールシート

- RTIV（Reliable Throughput Imaging Viewer）は Panasonic のオリジナルアプリケーションソフトです。TWAIN ドライバーや ISIS ドライバーは必要ありません。
- PIE は Panasonic Image Enhancement technology の略語です。
- QuickScan Pro は、試用版のため使用制限があります。
- QuickScan Pro を使用する場合は、ISIS ドライバーが必要です。
- 各マニュアルは PDF 形式のファイルのため、参照するには Adobe® Reader® をインストールする必要があります。
- クイックメニューソフトウェアが自動で起動しない場合は、本 CD-ROM 中の“CDRun.exe”を実行してください。
- コントロールシートは、付属の「Drivers & Utilities/Manual」の CD-ROM に PDF 形式で保存されています。読み取る原稿と同じサイズのコントロールシートを印刷して使用してください。

Windows 2000、Windows XP または Windows Vista には、必ず管理者の権限でログオンしてください。

■ 全てインストール

「全てインストール」を選択すると、すべてのドライバー、アプリケーション、ユーティリティー、およびマニュアルを全部まとめてインストールすることができます。

1 スキャナーの電源が切れていることを確認してください。

2 コンピューターの CD/DVD ドライブに「Drivers & Utilities/Manuals」の CD-ROM を挿入します。

3 クイックメニューソフトウェアが自動で起動します。

お知らせ

- Windows Vista で自動再生のダイアログボックスが表示される場合には、CDRun.exe を選択します。
- クイックメニューソフトウェアが自動起動しない場合は、マイコンピュータから CD/DVD ドライブを選び、CDRun.exe をダブルクリックしてください。

4 ご使用になるスキャナーを選択します。

5 左側の「Installation」内の「全てインストール」を選択します。

6 画面に表示される指示に従ってください。
Windows Vista で「ドライバソフトウェアの発行元を検証できません。」のメッセージが表示された場合、「このドライバソフトウェアをインストールします」を選択してインストールを続けてください。

7 スキャナーの電源を入れます。

8 ハードウェアウィザードの指示に従って、インストールを完了してください。
Windows Vista の場合は、自動的に実行されます。

「Windows ※ロゴテストに合格していません。」または「デジタル署名が見つかりませんでした。」などのメッセージが表示されても、そのままインストールを続けてください。

※ Windows の正式名称は、Microsoft® Windows® operating system です。

■ 全ドライバーとユーティリティーをインストール

「全ドライバーとユーティリティーをインストール」を選択すると、すべてのドライバー、ユーティリティー、およびマニュアルをインストールすることができます。

1 スキャナーの電源が切れていることを確認してください。

2 コンピューターの CD/DVD ドライブに「Drivers & Utilities/Manuals」の CD-ROM を挿入します。

3 クイックメニューソフトウェアが自動で起動します。

お知らせ

- Windows Vista で自動再生のダイアログボックスが表示される場合には、CDRun.exe を選択します。
- クイックメニューソフトウェアが自動起動しない場合は、マイコンピュータから CD/DVD ドライブを選び、CDRun.exe をダブルクリックしてください。

4 ご使用になるスキャナーを選択します。

5 左側の「Installation」内の「全ドライバーとユーティリティーをインストール」を選択します。

6 画面に表示される指示に従ってください。
Windows Vista で「ドライバソフトウェアの発行元を検証できません。」のメッセージが表示された場合、「このドライバソフトウェアをインストールします」を選択してインストールを続けてください。

7 スキャナーの電源を入れます。

8 ハードウェアウィザードの指示に従って、インストールを完了してください。
Windows Vista の場合は、自動的に実行されます。

> 「Windows ロゴテストに合格していません。」または「デジタル署名が見つかりませんでした。」などのメッセージが表示されても、そのままインストールを続けてください。

■ カスタムインストール

「カスタムインストール」を選択すると、必要なドライバーやユーティリティー、およびマニュアルを個別に選択してインストールすることができます。

1 スキャナーの電源が切れていることを確認してください（Device Driver のインストール時のみ）。

2 コンピューターの CD/DVD ドライブに「Drivers & Utilities/Manuals」の CD-ROM を挿入します。

3 クイックメニューソフトウェアが自動で起動します。

お知らせ

- Windows Vista で自動再生のダイアログボックスが表示される場合には、CDRun.exe を選択します。
- クイックメニューソフトウェアが自動起動しない場合は、マイコンピュータから CD/DVD ドライブを選び、CDRun.exe をダブルクリックしてください。

4 ご使用になるスキャナーを選択します。

5 左側の「Installation」内の「カスタムインストール」を選択します。

6 インストールするドライバー、ユーティリティー、またはマニュアルを選択します。

7 画面に表示される指示に従ってください。
Windows Vista で「ドライバソフトウェアの発行元を検証できません。」のメッセージが表示された場合、「このドライバソフトウェアをインストールします」を選択してインストールを続けてください。

Device Driver をインストールする場合は、以下の手順を続けて実行してください。

8 スキャナーの電源を入れます。

9 ハードウェアウィザードの指示に従って、インストールを完了してください。
Windows Vista の場合は、自動的に実行されます。

> 「Windows ロゴテストに合格していません。」または「デジタル署名が見つかりませんでした。」などのメッセージが表示されても、そのままインストールを続けてください。

■ アプリケーションのインストール

RTIV※または QuickScan Pro※体験版を、必要に応じてインストールすることができます。

※ 画像をコンピューターに読み込むためのアプリケーションです。

1 コンピューターの CD/DVD ドライブに「Drivers & Utilities/Manuals」の CD-ROM を挿入します。

2 クイックメニューソフトウェアが自動で起動します。

お知らせ

- Windows Vista で自動再生のダイアログボックスが表示される場合には、CDRun.exe を選択します。
- クイックメニューソフトウェアが自動起動しない場合は、マイコンピュータから CD/DVD ドライブを選び、CDRun.exe をダブルクリックしてください。

3 ご使用になるスキャナーを選択します。

4 「Installation」内の「アプリケーション」の下に表示される「RTIV」または「QuickScan Pro™ 体験版」を選択します。

5 画面に表示される指示に従ってください。
Windows Vista の場合は、自動的に実行されます。

> 「Windows ロゴテストに合格していません。」または「デジタル署名が見つかりませんでした。」などのメッセージが表示されても、そのままインストールを続けてください。

■「Drivers & Utilities/Manuals」の CD-ROM 内のマニュアルの参照

「Drivers & Utilities/Manuals」の CD-ROM 内のマニュアルは、Adobe Reader を使って参照することができます。

1 コンピューターの CD/DVD ドライブに「Drivers & Utilities/Manuals」の CD-ROM を挿入します。

2 クイックメニューソフトウェアが自動で起動します。

お知らせ

- Windows Vista で自動再生のダイアログボックスが表示される場合には、CDRun.exe を選択します。
- クイックメニューソフトウェアが自動起動しない場合は、マイコンピュータから CD/DVD ドライブを選び、CDRun.exe をダブルクリックしてください。

3 ご使用になるスキャナーを選択します。

4 「Manuals」内の参照したいマニュアルを選択します。

■ コンピューターにインストールされているマニュアルの参照

「Drivers & Utilities/Manuals」の CD-ROM 内のマニュアルがすでにコンピューターにインストールされている場合は、以下の手順で参照することができます。

1 [スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] − [Panasonic] − [Scanner Manuals] をクリックします。

- Windows 2000 では、[すべてのプログラム] は [プログラム] と表示されています。

2 参照したいマニュアルを選択します。

お知らせ

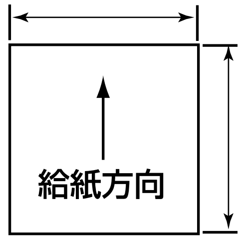
- 「Drivers & Utilities/Manuals」の CD-ROM 内のマニュアルをコンピューターにインストールする方法については、17 ページをご参照ください。

読み取り原稿についてのお願い

■ 読み取り可能な原稿

本機で読み取り可能な原稿は、以下のとおりです。

原稿のサイズ：



紙厚：

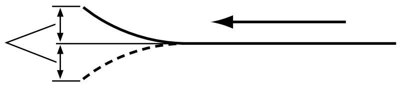
1 枚読み取り：　40 ～ 127 g/m2
連続読み取り：　50 ～ 127 g/m2

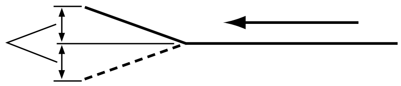
- トレイに置いた原稿の厚みが、原稿ガイドにある最大量表示位置を超えないようにしてください。
- リーガルサイズよりも長い原稿の場合は 1 枚読み取りでセットしてください。

■ 読み取りが困難な原稿

以下の原稿は、うまく読み取れない場合があります。

- カール、しわ、折り目のある原稿カール
  折れ量は下図のように 5 mm 以下でなければうまく読み取れない（紙づまり）場合があります。カールや折れをまっすぐ伸ばして読み取ってください。





- 端辺にミシン目や穴のある原稿
- 四角以外の異形原稿
- 感熱紙
- トレーシングペーパー
- ノーカーボン原稿
- コーティングされた原稿

原稿が適切に読み取られないときは、解像度を変更したり、給紙トレイにセットする原稿の枚数を調整してください。
重送や紙づまりが発生する場合はローラーを清掃してください。

以下の原稿は、使用しないでください。

- 破れたり、周辺にきざみのある原稿
- OHP シート、プラスチックフィルム、布地または金属シートなど
- クリップ、とじ針、のりの付いた原稿
- インク、朱肉などが乾ききっていない原稿
- 封筒、切り貼りした原稿など、紙の厚さが不均一なもの
- カーボン付き原稿

原稿を読み取る

■ 複数の原稿の読み取り

- 読み取る前に、原稿にとじ針が付いていないことを必ず確認してください。
- しわや折れのある原稿は、紙づまりの原因となったり、原稿を傷める原因となることがあります。読み取る前に、しわや折れのない状態にしてください。
- 特に重要な原稿を読み取る場合は、読み取り後作成された画像の数と実際に給紙トレイにセットした原稿の枚数が一致しているかどうか必ず確認してください。

1 とじ針でとじられていた原稿やファイルされていた原稿は、重送などの防止のため、セットする前によくさばいておく必要があります。

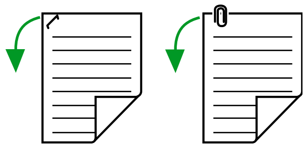
(1) 原稿の各端をさばいて密着している束状の原稿を分離します。

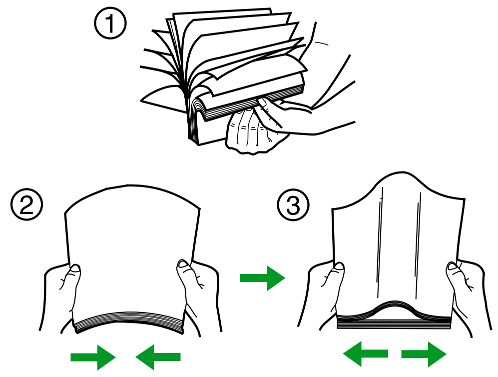
(2) 原稿の両端を持って、図のように曲げます。

(3) 原稿をしっかりとつかんで図のように両側へ引っ張り、中央部に波状のふくらみを作って分離します。

上記の手順を必要に応じて繰り返します。

とじ針やクリップなどをはずします



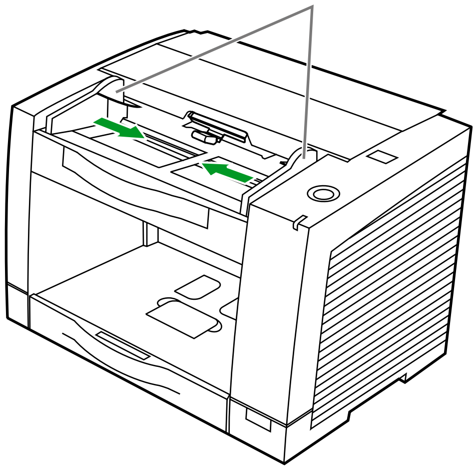


お願い

- クリップやとじ針の付いた原稿を読み込ませないでください。
  機器が破損することがあります。

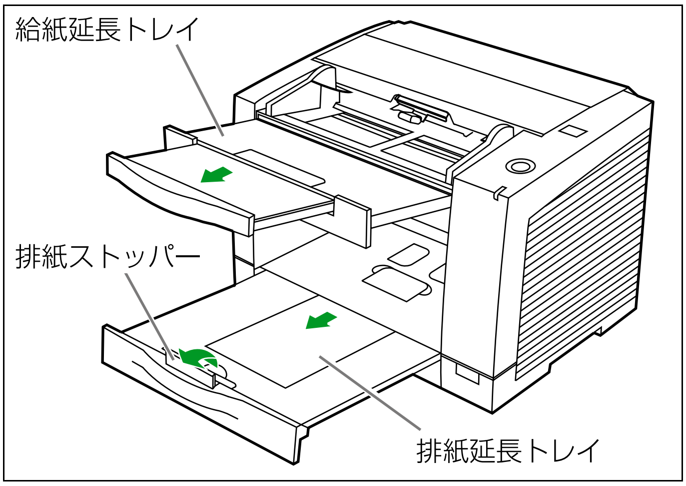
2 原稿をきちんとそろえます。

3 原稿ガイドを、セットする原稿サイズより、やや広めの位置に合わせます。



4 【トレイから原稿がはみ出す場合】
トレイから原稿がはみ出す場合、給紙トレイ、排紙トレイの延長トレイを原稿サイズに合わせて引き出して使用することができます。

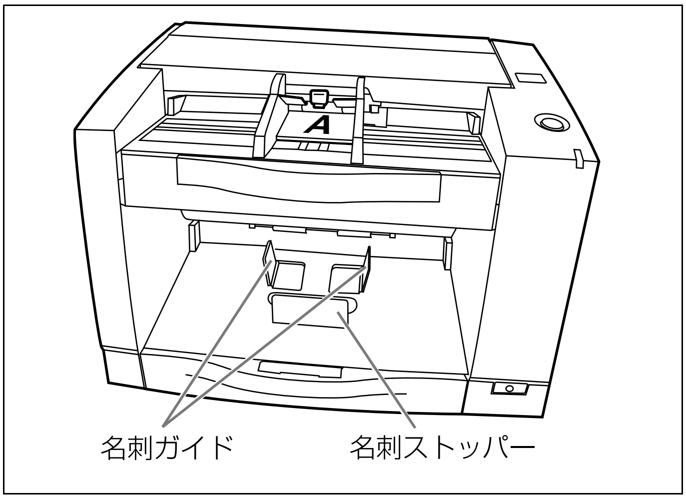
- KV-S2046CN の排紙延長トレイは固定式です。排紙ストッパーの位置を調整してください。



【名刺など原稿が小さい場合】
名刺ガイドと名刺ストッパーを使用すると原稿をそろえることができます。

お 願 い

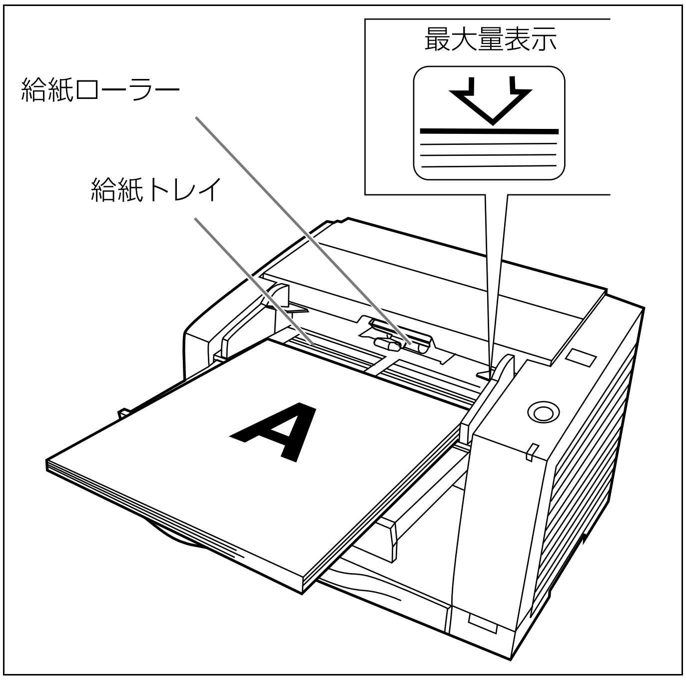
- 名刺ガイド、名刺ストッパーのサイズを超える原稿の場合は、名刺ガイド、名刺ストッパーを使用しないでください。排紙がつまる原因になります。



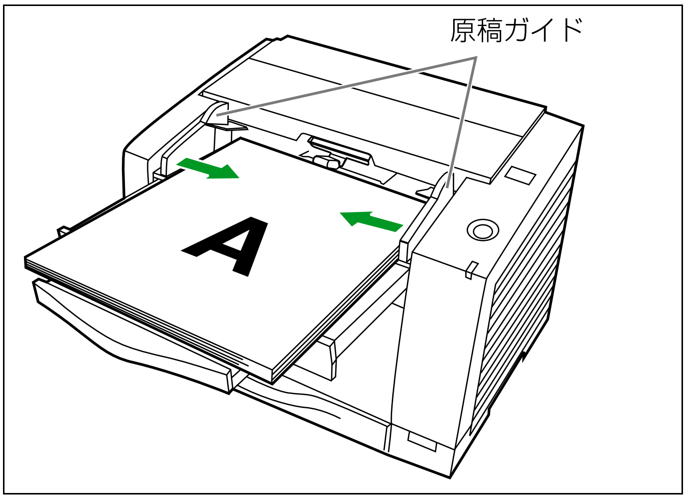
5 読み取る面を上向きにして、給紙トレイに原稿をのせ、給紙ローラーの下に来るまで挿入します。

お 願 い

- 原稿は、必ず右図のようにセットしてください。
- 原稿は、原稿ガイドにある最大量表示位置（右図参照）を超えないようにセットしてください。最大量を超えると、紙づまりや原稿の斜め読みの原因になります。



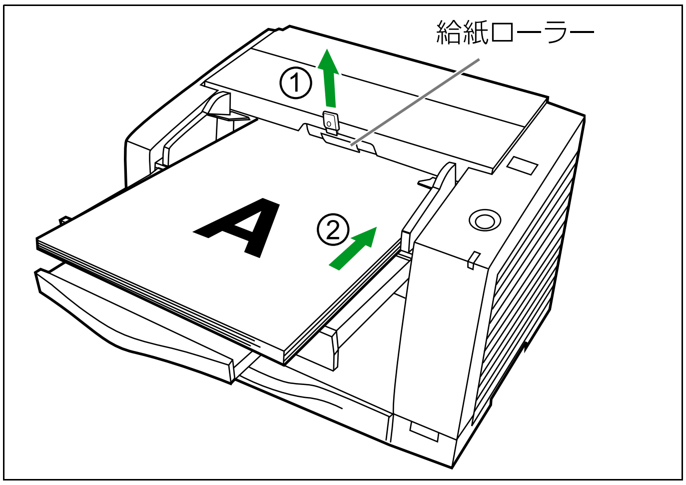
6 原稿ガイドを矢印方向に寄せ、原稿の幅に合わせます。



7 原稿を給紙ローラーの下にセットします。

(1) 給紙ローラーのレバーを図のように持ち上げます。

(2) 原稿を、矢印方向に軽く止まるまで挿入します。



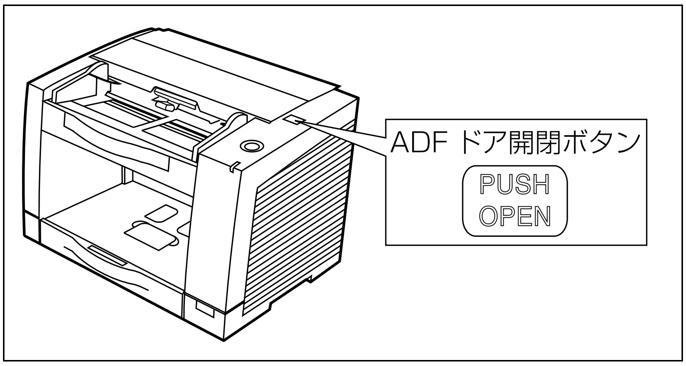
原稿がつまったとき

先端が折れ曲がっていたり、破れている原稿、薄い紙の原稿などは、読み取り時に原稿づまりの原因になります。原稿がつまった場合は、以下の要領でつまった原稿を取り除いてください。

■ 給紙部からのつまった原稿の除去

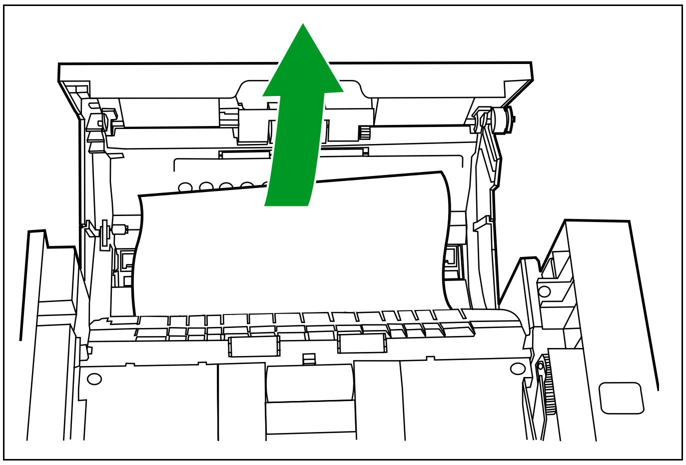
1 給紙トレイ上の原稿をすべて取り除きます。

2 ADF ドア開閉ボタンを押し、ADF ドアを開きます。

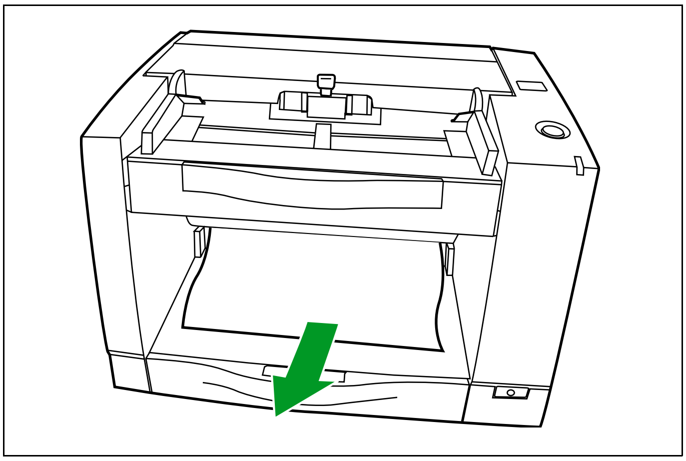


3 原稿を取り除きます。

- 給紙トレイ側に原稿がある場合は、給紙トレイ側からつまった原稿を取り除きます。

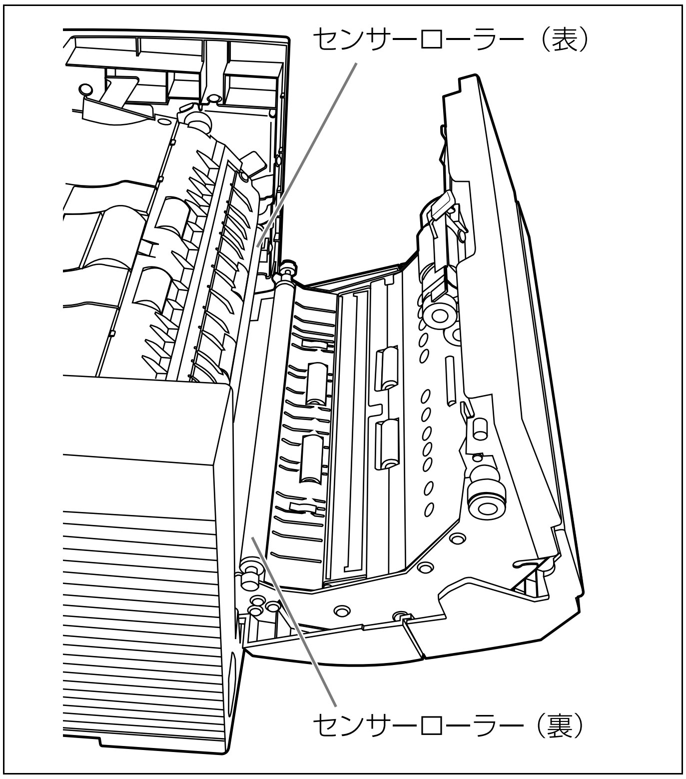


- 排紙トレイ側に原稿がある場合は、排紙口から原稿を引き出します。



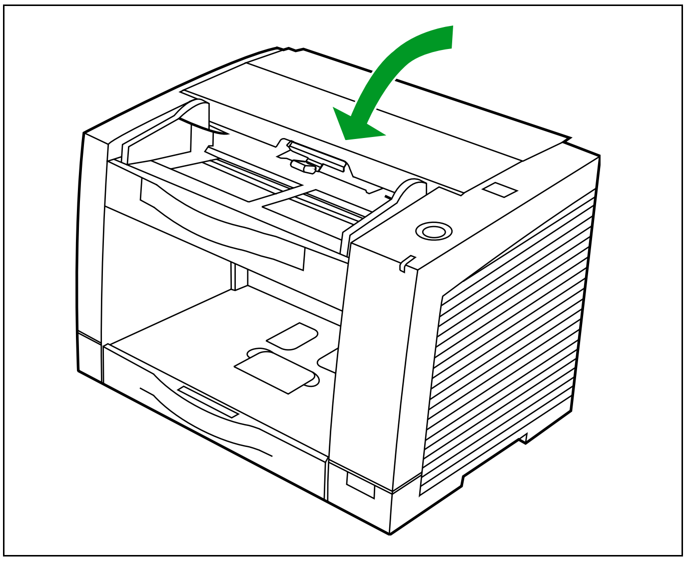
4 ADF ドアを閉める前に、センサーローラーがきちんと取り付けられていることを確認します。

- センサーローラーが外れた場合は、再度取り付けてください。(☞ 36 ページ)



5 ADF ドアを閉めます。

- カチッと音がするまで、しっかりと閉めます。



お手入れについて

■ 外側の清掃

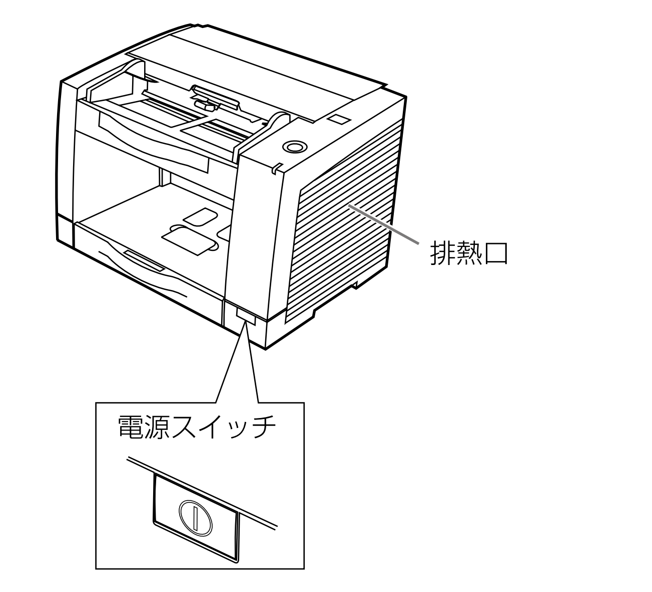
1 か月に一度、以下の手順で行ってください。

1 スキャナーの電源を切ります。

2 柔らかい布で本機の外側をふきます。

- かわいた布か水にぬらしてよくしぼった布を使用してください。
- 研磨剤入りの洗剤やシンナー、ベンジンなどは使用しないでください。

3 排熱口の汚れやほこりを取り除きます。



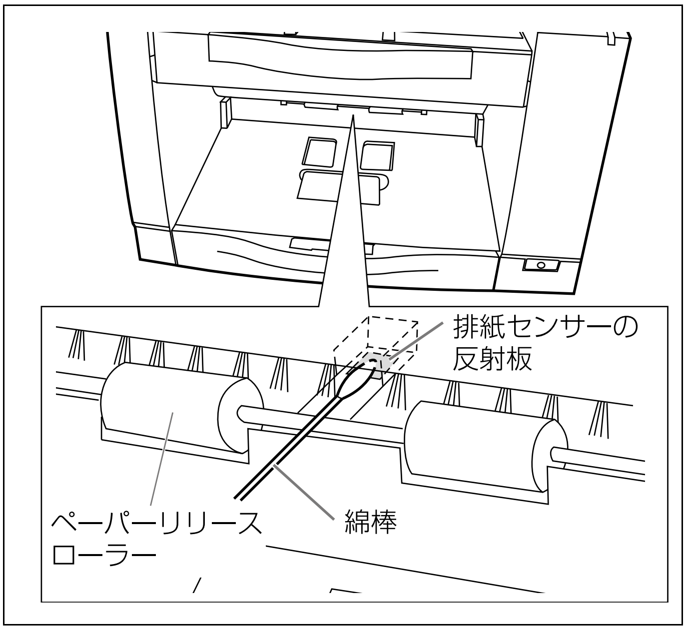
■ 内側（読み取り部）の清掃

- 少なくとも週に一度、または 2 万枚読み取り後のいずれか早い時期に清掃してください。
- 原稿づまりまたは重送が頻繁に発生する場合は、ローラーおよび原稿センサーを清掃してください。（☞ 27 ページ）
- 読み取り画像に黒または白い線が出る場合は、読み取り部ガラスおよびセンサーローラーを清掃してください。（☞ 29 ～ 30 ページ）
- 読み取り部の汚れは、読み取る原稿によっても異なります。安定した読み取りを行うために、こまめに清掃してください。

■ 排紙センサーの反射板の清掃

排紙センサーの反射板を清掃します。

- 綿棒で清掃してください。
- 反射板はペーパーリリースローラー中央部の奥にあります。

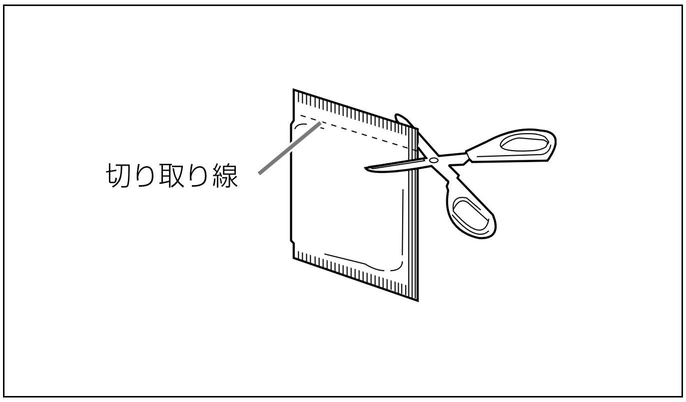


■ ローラーとセンサーの清掃

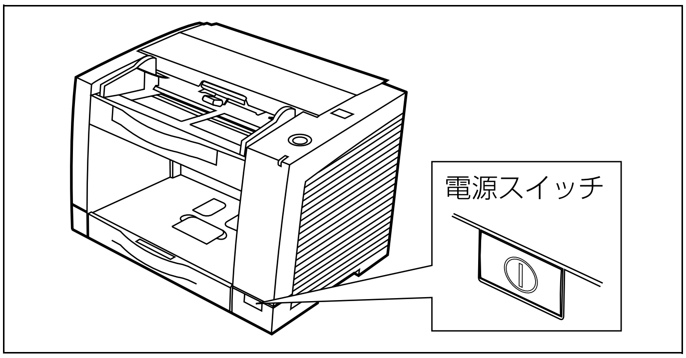
ローラークリーニングペーパーの取り扱いについて

ローラークリーニングペーパーは、右図のように切り取り線をはさみなどで切って、袋から取り出してください。

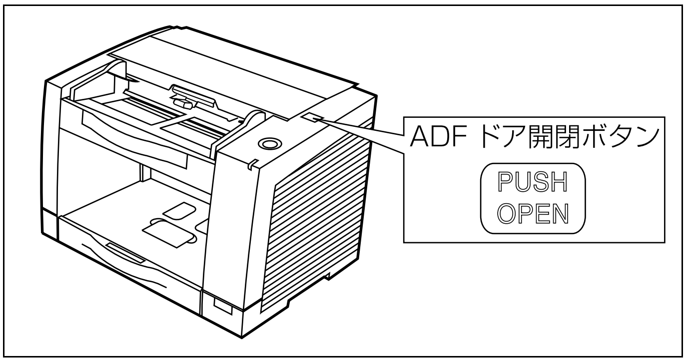
- 袋を開封したまま長時間放置すると、ペーパーに含まれているアルコール分が蒸発し、クリーニング効果がなくなるので、開封後はすぐに使用してください。
- ご使用になるときは、「安全上のご注意」をよくお読みください。
- ローラークリーニングペーパーがなくなりましたら、本機をお買い上げの販売店でお求めください。（別売品品番：KV-SS03NA）



1 スキャナーの電源を切ります。

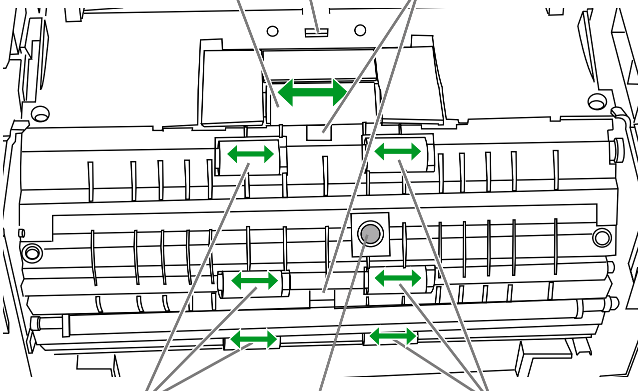


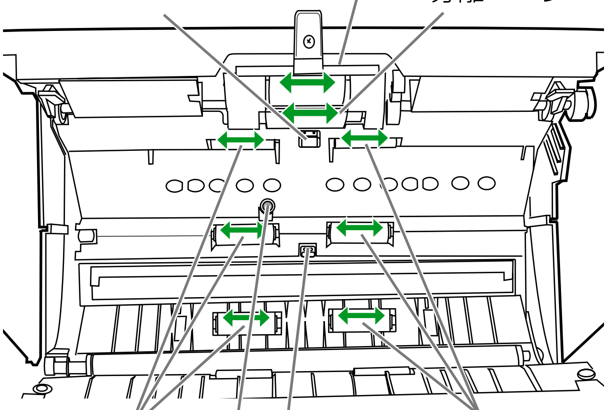
2 ADF ドア開閉ボタンを指で押し、ADF ドアを開けます。



3 ローラークリーニングペーパーで、リタードローラー、給紙ローラー、分離ローラー、駆動ローラー（6 か所）、フリーローラー（6 か所）の汚れをふき取ります。また、原稿検知センサー、重送検知センサー、待機センサー、始端センサー、反射板を綿棒で清掃します。

- ローラーの表面の汚れは、ローラーが回らないように指で押さえ、矢印方向に全周ふき取ります。





4 ADF ドアを閉める前に、センサーローラーがきちんと取り付けられていることを確認します。

- センサーローラーが外れている場合は、再度取り付けてください。（☞ 36 ページ）

5 ADF ドアを閉めます。

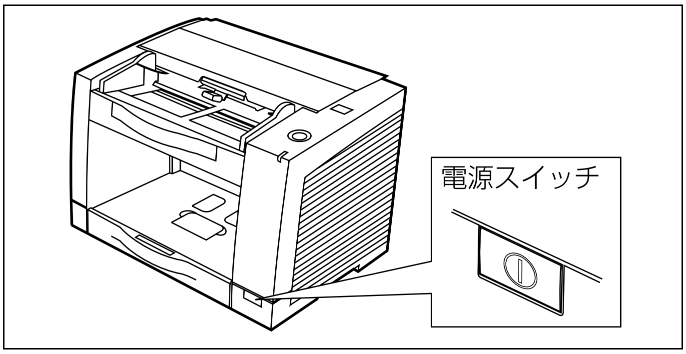
- カチッと音がするまで、しっかりと閉めます。

6 清掃後は、ユーザーユーティリティーでローラー清掃のカウンターをゼロ（0）にします。

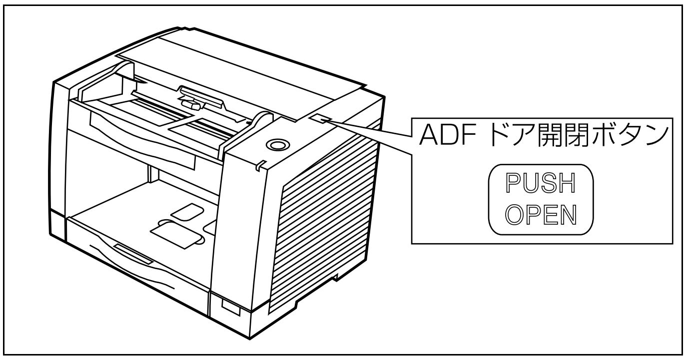
- ユーザーユーティリティーを起動し、画面上の［ローラー清掃後］の［カウンタークリアー］ボタンを押して［ローラー清掃後］カウンターをゼロ（0）にしてください。
- 詳細は、ユーザーユーティリティーリファレンスマニュアルをご参照ください。

■ 読み取り部ガラスとセンサーローラーの清掃

1 スキャナーの電源を切ります。

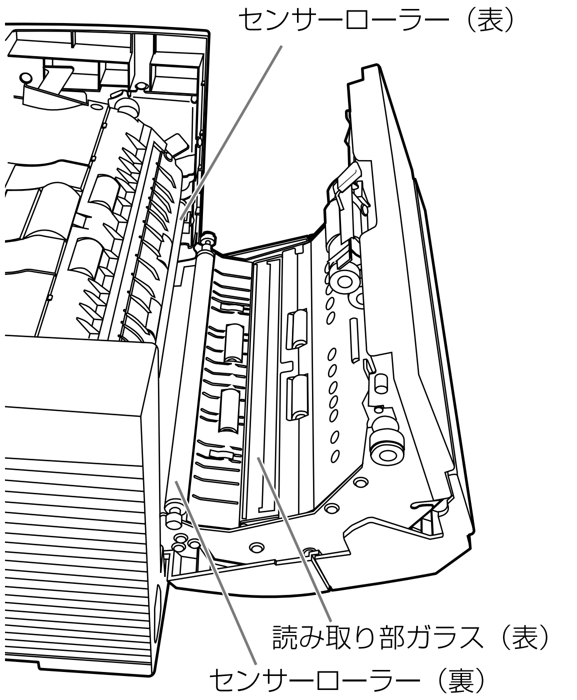


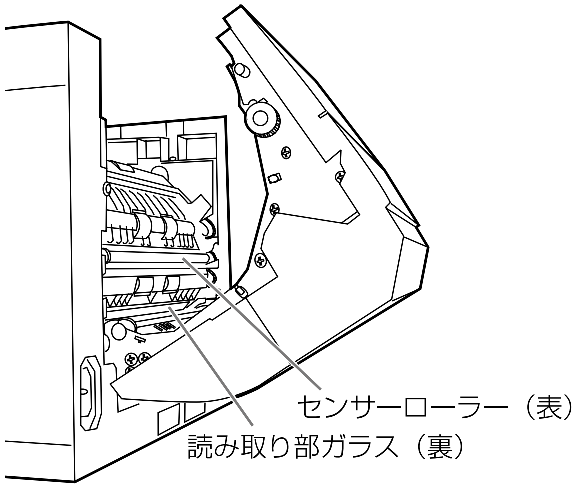
2 ADF ドア開閉ボタンを指で押し、ADF ドアを開けます。



3 ローラークリーニングペーパーで、読み取り部ガラスとセンサーローラーの汚れをふき取ります。

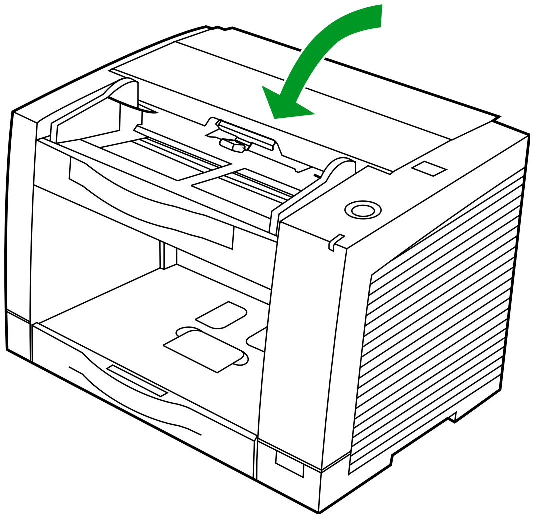
- 清掃中にセンサーローラーが外れた場合は、清掃終了後に再度取り付けてください。





4 ADF ドアを閉めます。

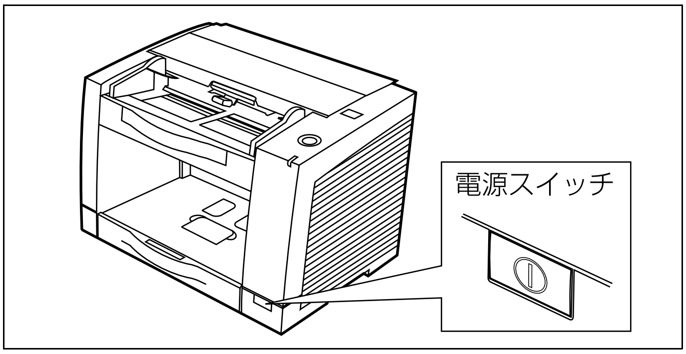
- カチッと音がするまで、しっかりと閉めます。



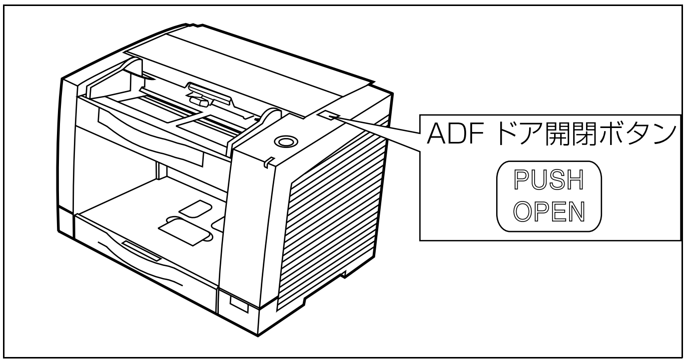
消耗品の交換

■ 給紙ローラーモジュールの交換

1 スキャナーの電源を切ります。



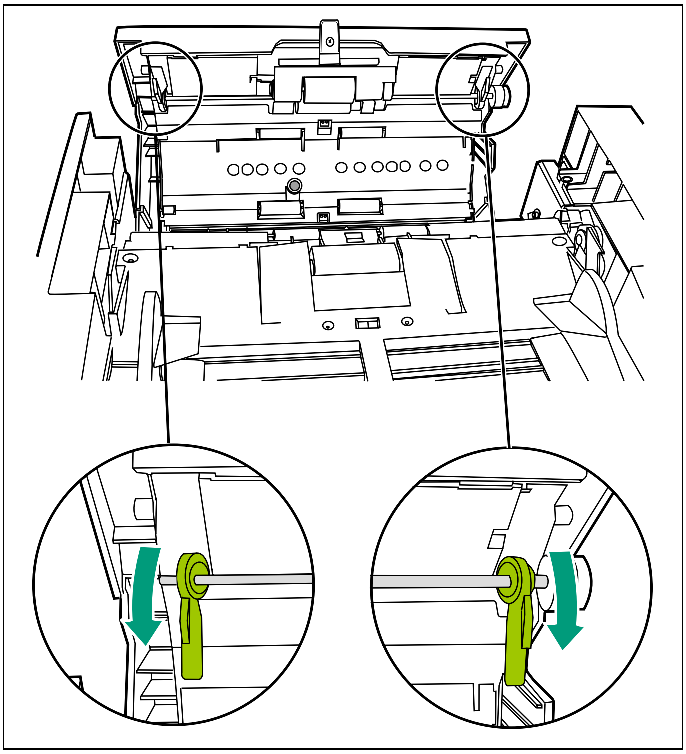
2 ADF ドア開閉ボタンを指で押し、ADF ドアを開けます。



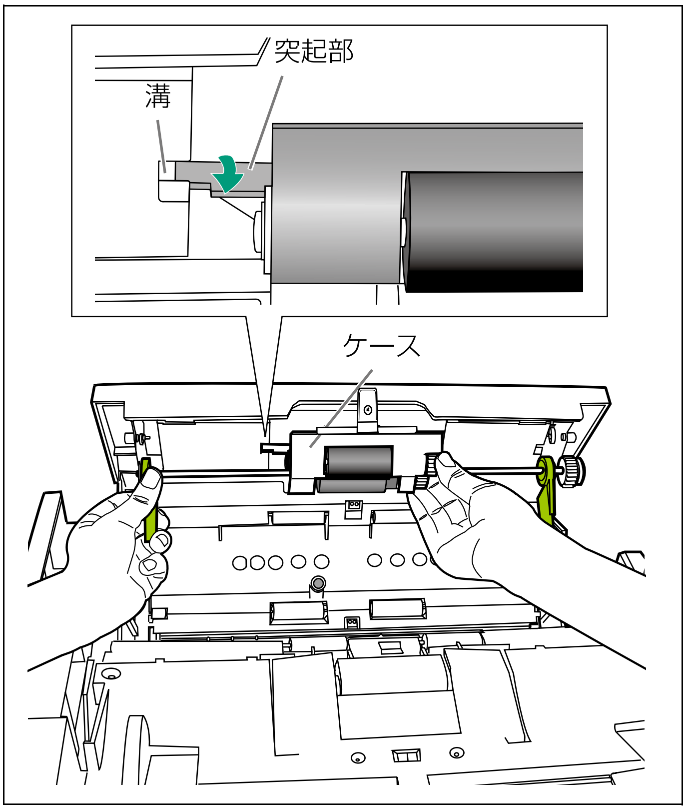
3 給紙ローラーモジュールの両端の緑レバーを両手で押し下げて、ロックを解除します。

お 願 い

- レバーを動かすときは、矢印方向以外に強い力をかけないでください。
（レバーが壊れることがあります。）

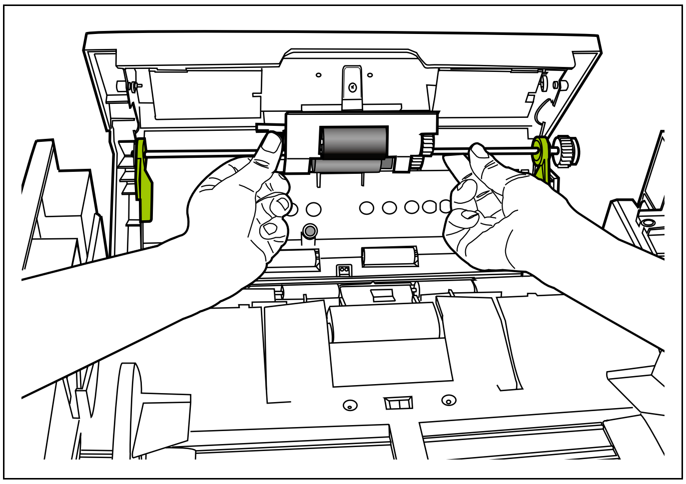


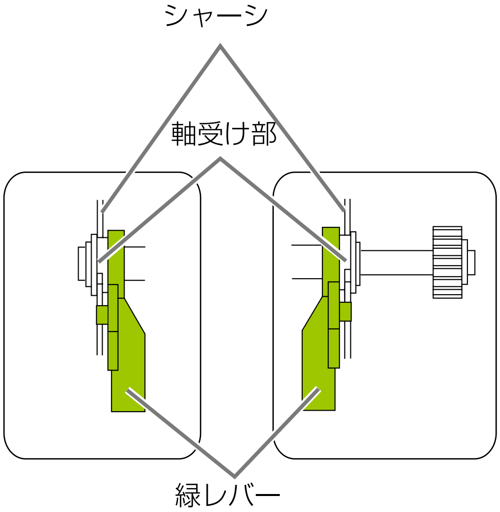
4 図のように給紙ローラーモジュールのケース突起部をカバーの溝に合わせるようにして、給紙ローラーモジュールをまっすぐ持ち上げながら取り外します。



5 新しい給紙ローラーモジュールを取り付けます。

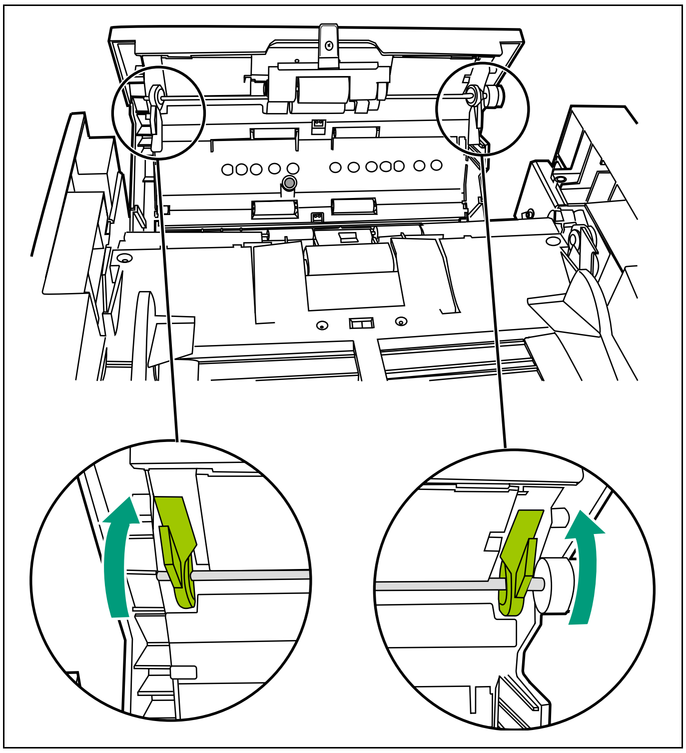
(1) 新しい給紙ローラーモジュールのギアを右側にし、給紙ローラーモジュールの両端を持ちます。
(2) 給紙ローラーモジュールをまっすぐ持ちながら突起部をカバーの溝に合わせます。
(3) 給紙ローラーモジュールの両端の軸受け部をスキャナーのシャーシの溝に合わせて取り付けます。





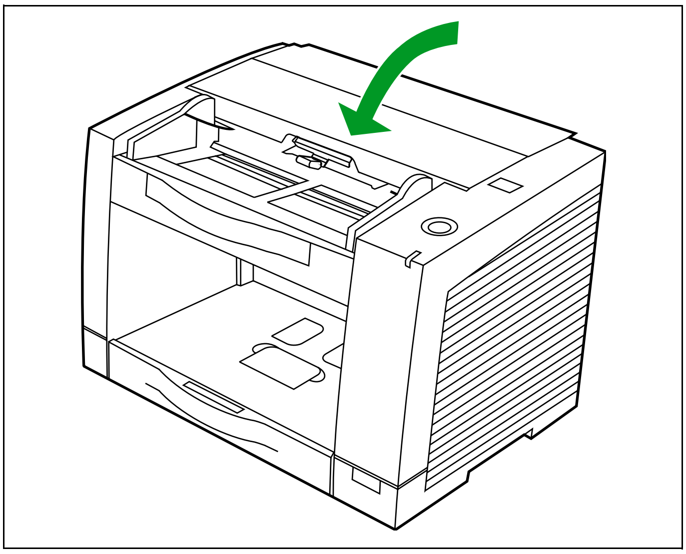
6 両端の緑レバーを「カチッ」と音がするまで矢印方向に押し上げます。

- 給紙ローラーモジュールを取り付けたあと、給紙ローラーが上下に軽く動くことを確認してください。



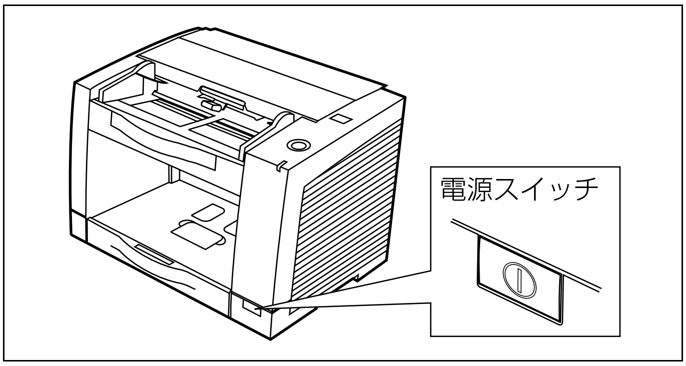
7 ADF ドアを閉めます。

- カチッと音がするまでしっかりと閉めます。

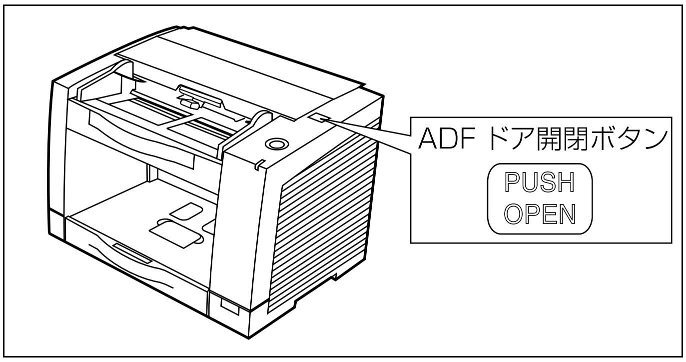


■ リタードローラーモジュールの交換

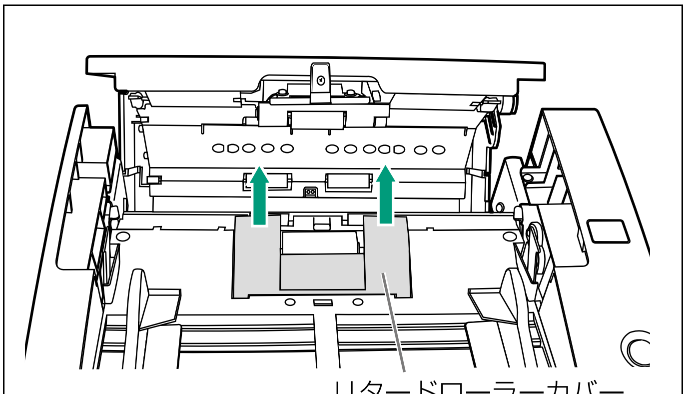
1 スキャナーの電源を切ります。



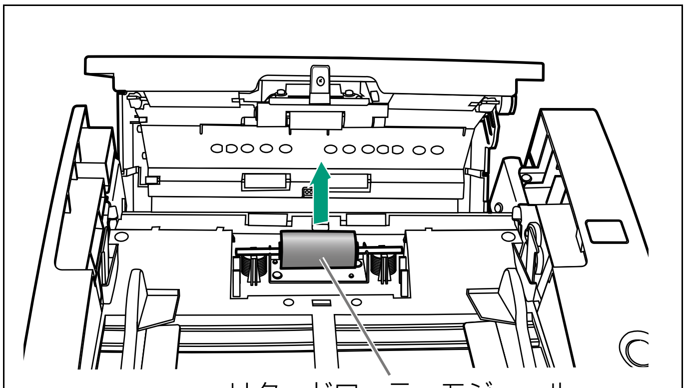
2 ADF ドア開閉ボタンを指で押し、ADF ドアを開けます。



3 リタードローラーカバーを開きます。

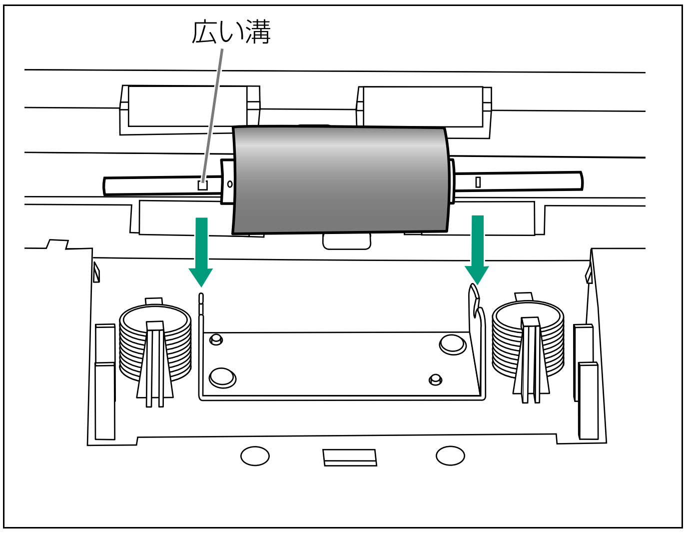


4 リタードローラーモジュールを持ち上げ、取り外します。

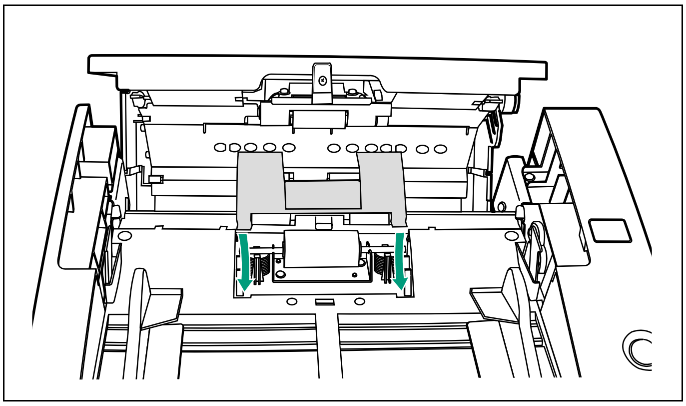


5 新しいリタードローラーを取り付けます。

- 広い溝があるほうの軸を左側にして、溝をあわせて取り付けます。

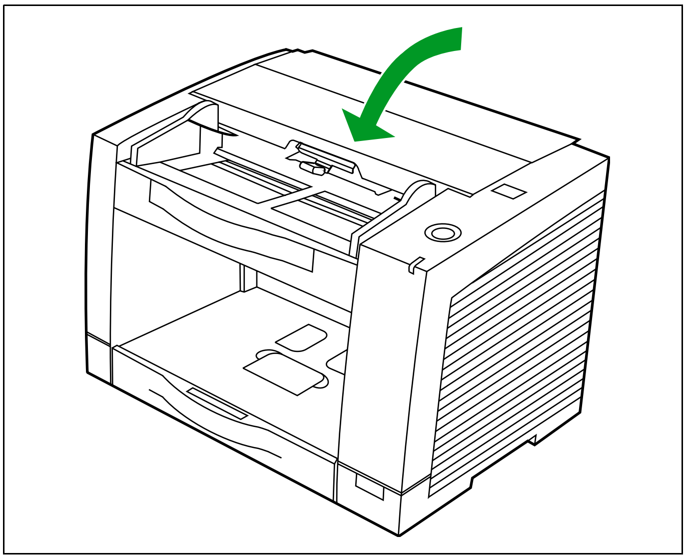


6 リタードローラーカバーを閉めます。



7 ADF ドアを閉めます。

- カチッと音がするまで、しっかりと閉めます。



8 交換後は、ユーザーユーティリティーでローラー交換のカウンターをゼロ（0）にします。

- ユーザーユーティリティーを起動し、画面上の［ローラー交換後］の［カウンタークリアー］ボタンを押して［ローラー交換後］カウンターをゼロ（0）にしてください。
- 詳細は、ユーザーユーティリティーリファレンスマニュアルをご参照ください。

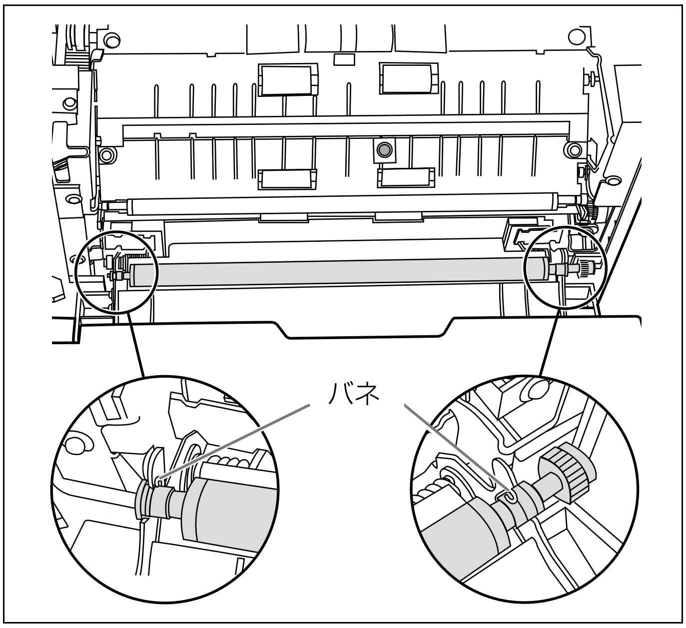
センサーローラーの再取り付け

もし、センサーローラーが外れてしまったときは、再度取り付けてください。

■ センサーローラー（裏）を ADF ドアに再度取り付ける

短い方のローラーを ADF ドアに取り付けます。ギアの無い方を ADF ドア開閉ボタン側にセットします。

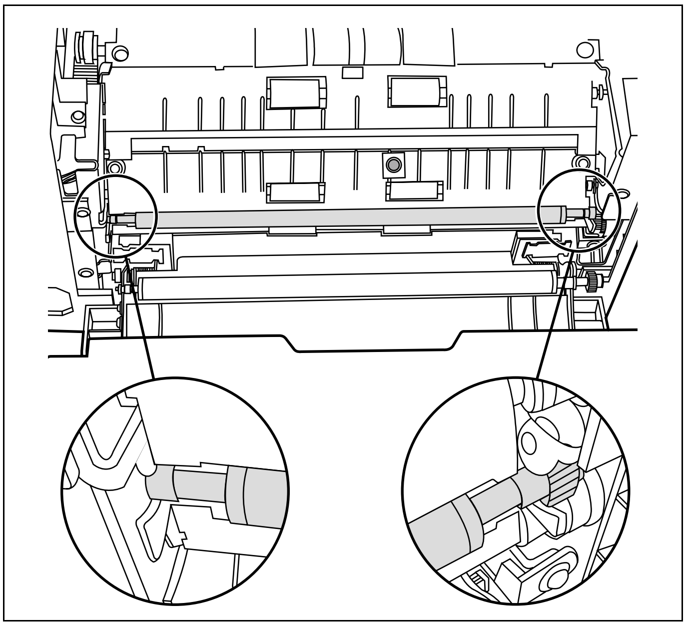
- 溝をガイドに合わせてください。
- ローラーを押して、センサーローラーが両側のバネによって、固定されていることを確認してください。



■ センサーローラー（表）を再度取り付ける

長い方のローラーをスキャナー本体に取り付けます。ギアの無い方を ADF ボタン側にセットします。

- 溝をガイドに合わせてください。
- まず ADF 開閉ボタン側を取り付けてから、もう片方を取り付けてください。



お 願 い

- 取り付けた両方のローラーが軽く動くことを確認してください。
- センサーローラーを押しながら、回してください。

シェーディング補正

（KV-S2048CN のみ）

●シェーディング補正とは

ランプ光量分布のバラツキを、読み取り範囲で一定の出力を確保するための処理をシェーディング補正と言います。付属の専用シェーディング用紙を用いてユーザーユーティリティーにて行うことができます。

●シェーディング補正が必要な時

読み取った画像の色が部分的に極端に異なるとき、または画像品質がスキャナーの内部を清掃した後も改善されないときに行ってください。

●シェーディング補正を実施する前に

シェーディング補正を行う前には、ローラークリーニングペーパーで必ず読み取り部ガラス、読み取り部周辺の搬送路、駆動ローラー、フリーローラーおよびセンサーローラーを確実に清掃してください。
汚れたままでシェーディング補正を行いますと、読み取った画像にスジが入ったまま消えなくなります。

●シェーディング補正方法

1. ユーザーユーティリティーを起動してください。
2. メインメニュー上の「ユーザーシェーディング」をクリックし、画面の表示に従って操作してください。
   詳細はユーザーユーティリティーリファレンスマニュアルの「ユーザーシェーディング」を参照してください。

●注意

シェーディング補正を行った後に読取った画像にスジが入り、スキャナーの内部を清掃してもスジが消えない時はシェーディングが正しく行われていませんので、再度清掃をしてからシェーディング補正を行ってください。

再包装のしかた

■ KV-S2048CN / KV-S2026CN

輸送用包装箱、緩衝材などの包装資材は、再包装時に必要になりますので、全て大切に保管してください。
本機を移設する場合は、以下の手順に従って再包装してください。

お 願 い

- 再包装する際は、必ず本機専用の包装箱・包装資材を使用ください。
- 再包装が適切に行われていないと本機が故障し、修理に費用がかかりますので十分注意してください。
- 包装時および運搬時は、本機を倒さないでください。

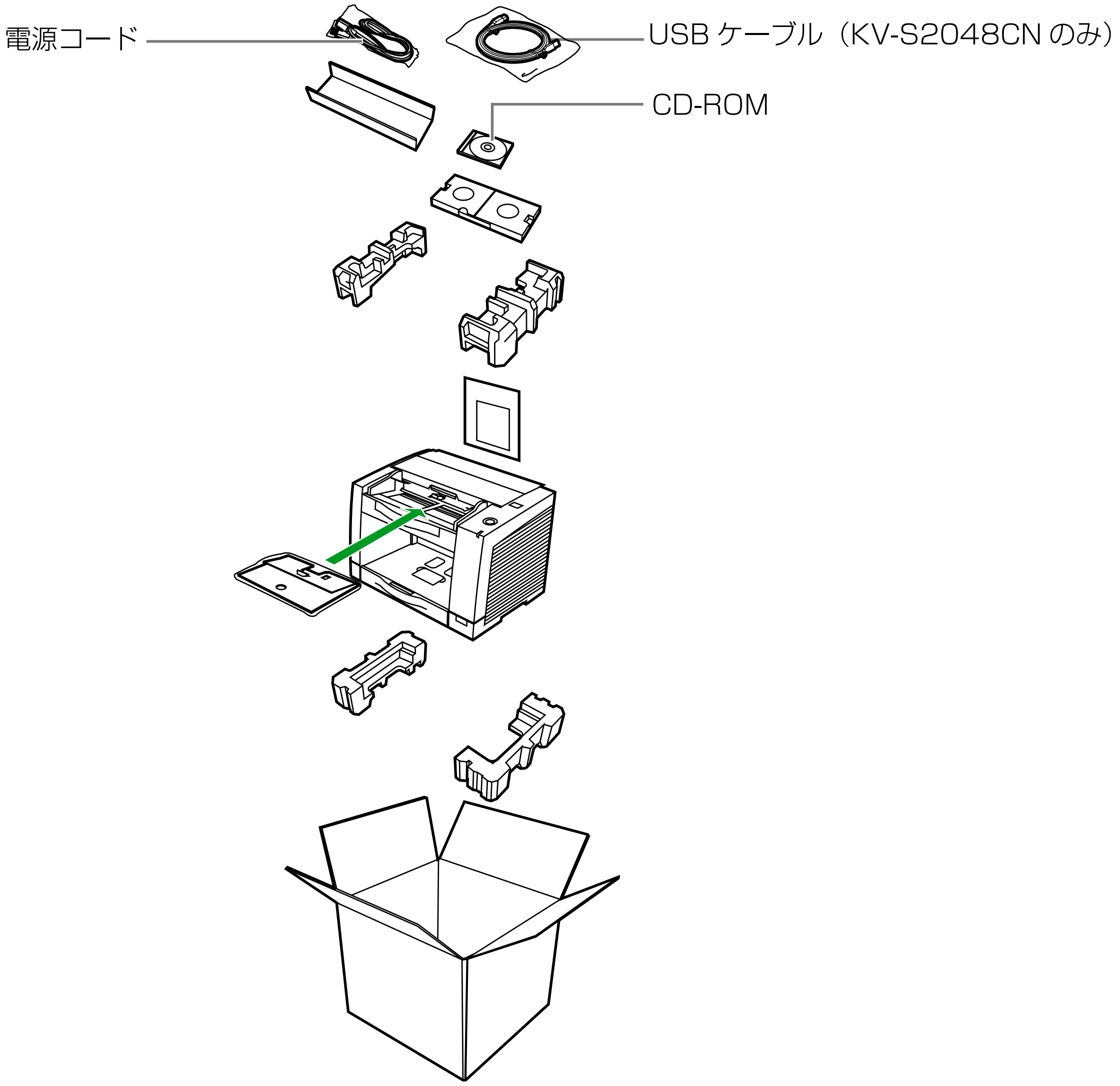
包装時に必要なもの：

- 本機専用の包装箱・包装資材
- 包装用テープ・はさみ

1 電源スイッチを切って、コンセントから電源プラグを抜き、電源コードを外します。
インターフェースケーブルも外します。

2 給紙延長トレイ、排紙ストッパー、排紙延長トレイを元の位置に戻します。

3 本機を付属品と一緒に包装します。



■ KV-S2046CN

輸送用包装箱、緩衝材などの包装資材は、再包装時に必要になりますので、全て大切に保管してください。
本機を移設する場合は、以下の手順に従って再包装してください。

お 願 い

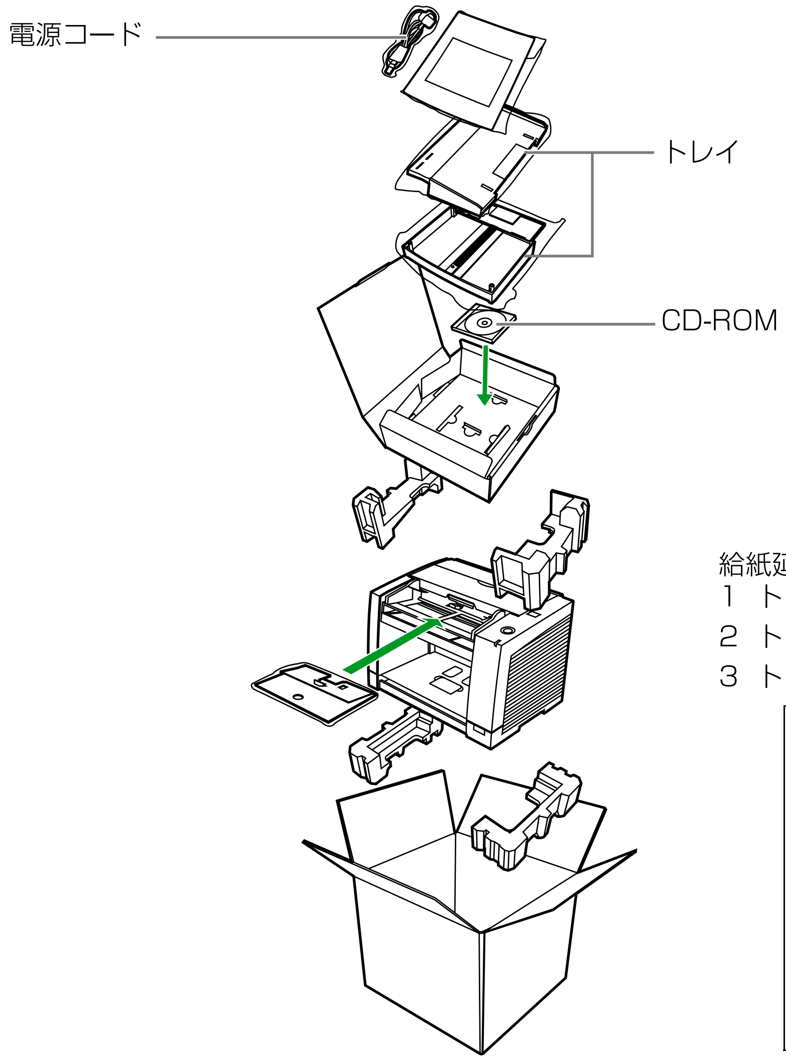
- 再包装する際は、必ず本機専用の包装箱・包装資材を使用ください。
- 再包装が適切に行われていないと本機が故障し、修理に費用がかかりますので十分注意してください。
- 包装時および運搬時は、本機を倒さないでください。

包装時に必要なもの：
- 本機専用の包装箱・包装資材
- 包装用テープ・はさみ

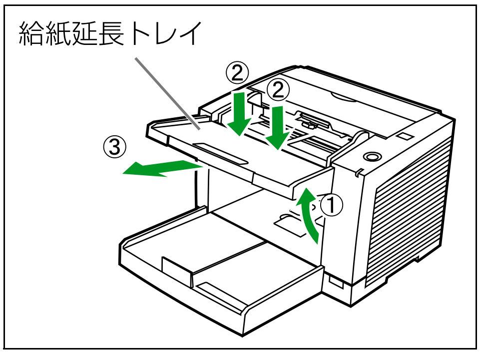
1 電源スイッチを切って、コンセントから電源プラグを抜き、電源コードを外します。
インターフェースケーブルも外します。

2 給紙延長トレイ、排紙延長トレイを外します。

3 本機を付属品と一緒に包装します。



給紙延長トレイの外し方
1 トレイを引き上げる
2 トレイの中央部を押しながら
3 トレイを引き出す



困ったとき！？（簡単なトラブル点検）

使用中に異常が発生した場合には、以下の表に従ってまずご確認ください。
それでも直らないときは、必ず電源を切ってから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

症　状		原　因	処　置
電源が入らない		コンセントの問題です	コンセントを確認して、ブレーカーの電源を入れてください
		電源プラグが抜けています	電源プラグを確実に差し込んでください
		故障しています	電源コードをコンセントから抜き、お買い上げの販売店にご連絡ください
コンピューターからスキャナーが認識されない、動作が不安定.		本機とコンピューターが正しく接続されていません	スキャナーとコンピューターを接続するケーブルを確実に接続してください
		スキャナーがコンピューターに正しく登録されていません	スキャナーを一度コンピューターからアンインストールした後に再度スキャナーの登録を行ってください
	SCSI 接続時	コンピューター側 SCSI カードが正しくインストールされていません	デバイスマネージャーのプロパティなどで確認し、正しくインストールしてください
		本機の SCSI ID が他に接続されている機器と同じ ID になっています	重複しない SCSI ID に設定してください
		SCSI ターミネータの設定誤り	本スキャナーが SCSI の終端である→ターミネーターを ON にしてください 本スキャナーが SCSI の終端でない→ターミネーターを OFF にしてください
		SCSI で接続している場合にコンピューターの電源を入れた後に、スキャナーの電源を入れた	スキャナーの電源を入れてから、コンピューターの電源を入れてください
	USB 接続時	コンピューターの USB インタフェースが正しくインストールされていません	デバイスマネージャーのプロパティなどで確認し、正しくインストールしてください
		USB ハブを経由して接続している	USB ハブを経由して接続しないでください
		High Speed ロゴ認定なしのケーブルを使用している	High Speed ロゴ認定品のケーブルを使用してください
USB 接続時に読み取り速度が遅くなる		スキャナーが USB 1.1 でコンピューター に接続されています	スキャナーを USB 2.0 でコンピューター に接続してください
ADF ドア開閉ボタンを押しても ADF ドアが開かない		ADF ドアがしっかり閉じていない	ADF ドアを確実に閉めてから、再度開閉ボタンを押してください
給紙トレイに原稿を置いても、読み取りがスタートしない.		原稿が正しくセットされていません	原稿を正しくセットしてください（☞ 21 ページ）
		原稿がカールしてセンサーにかかっていません	原稿のカールを伸ばしてから、再度セットしてください
		センサーまたは反射板が汚れています	センサーおよび反射板を清掃してください（☞ 26 ページ）

症　状	原　因	処　置
原稿が斜行、重送するなどスムーズに搬送されなかったり、読み取りの途中で原稿が止まる	給紙、搬送、排紙の各ローラーが汚れています	ローラーを清掃してください（☞ 27 ページ）
	給紙、搬送、排紙の各ローラーが摩耗しています	給紙ローラーモジュールとリタードローラーモジュールを交換してください（☞ 31 ～ 34 ページ）
	原稿がカールしたり、端が折れるなどにより、左右の厚みが違っています	原稿のカールまたは折り目を直し、枚数を減らしてください
	規定外の種類または厚みの原稿です	規定範囲の用紙にコピーして（☞ 42 ページ）読み取ってください
	原稿の長さが規定（70mm）より短い	規定サイズの用紙にコピーして読み取ってください
読み取り後の画面表示が真っ白である	読み取り面が下向き（裏返し）にセットされています	読み取り面を上向きにしてセットしてください（☞ 21 ページ）
読み取り後の画面表示に縦スジが現れる	読み取り部ガラスが汚れています	読み取り部ガラスを清掃してください（☞ 29 ページ）
	センサーローラーが汚れています	センサーローラーを清掃してください（☞ 29 ページ）
読み取り画像に濃度ムラがある	読み取り部ガラスまたはセンサーローラーが汚れています	読み取り部ガラスとセンサーローラーの清掃を行ってください（☞ 29 ページ）
読み取り画像の色調が著しく原稿と異なる	ディスプレイの設定がずれています	ディスプレイの設定を調整してください
読み取り画像に黒点やノイズが発生する	読み取り部ガラスまたはセンサーローラーが汚れています	読み取り部ガラスとセンサーローラーの清掃を行ってください（☞ 29 ページ）
読み取り画像に縞模様や波模様（モアレ）がある	原稿の印刷パターンと読み取り画像の関係により発生することがあります	読み取り解像度を変えて読み取ってください
読み取り画像の端が部分的に黒くなる	原稿の端が折れたり、しわになっています	原稿の折れやしわをのばしてください 「影消し」や「境界削除」の機能を使用すれば黒い部分を軽減できます 使い方は、PIE マニュアルや RTIV マニュアルをご参照ください

仕様

<table>
<tr><th colspan="3">品番
項目</th><th>KV-S2048CN</th><th>KV-S2046CN</th><th>KV-S2026CN</th></tr>
<tr><td rowspan="16">読み取り部</td><td colspan="2">読み取り面</td><td colspan="3">両面読み取り</td></tr>
<tr><td colspan="2">読み取り方法</td><td colspan="3">CIS（密着式イメージセンサー）
背景：黒センサーローラー</td></tr>
<tr><td rowspan="2">速度※1
レター縦</td><td>2 値
200
dpi</td><td colspan="2">片面読み取り時：約 43 枚／分
両面読み取り時：約 76 画像／分</td><td>片面読み取り時：
約 23 枚／分
両面読み取り時：
約 42 画像／分</td></tr>
<tr><td>カラー
150
dpi</td><td colspan="2">片面読み取り時：約 19 枚／分
両面読み取り時：約 34 画像／分</td><td>片面読み取り時：
約 10 枚／分
両面読み取り時：
約 18 画像／分</td></tr>
<tr><td rowspan="2">速度※1
A 4
縦</td><td>2 値
200
dpi</td><td colspan="2">片面読み取り時：約 41 枚／分
両面読み取り時：約 72 画像／分</td><td>片面読み取り時：
約 22 枚／分
両面読み取り時：
約 40 画像／分</td></tr>
<tr><td>カラー
150
dpi</td><td colspan="2">片面読み取り時：約 18 枚／分
両面読み取り時：約 32 画像／分</td><td>片面読み取り時：
約 9 枚／分
両面読み取り時：
約 16 画像／分</td></tr>
<tr><td colspan="2">解像度</td><td colspan="3">100 ～ 600 ドット／インチ（10 ドット／インチ　ステップ）
光学解像度：600 ドット／インチ</td></tr>
<tr><td colspan="2">階調</td><td colspan="3">2 値、グレースケール（4/8 ビット）、ディザ処理（16/256 階調）※2、
誤差拡散処理※2</td></tr>
<tr><td colspan="2">画像処理</td><td colspan="3">画像強調（5ステップ）※2、ダイナミックスレッショホールド※2、ノイズ除去※2、
原稿領域自動切り出し※2、傾き補正※2、像域分離※2、鏡像反転※2、白黒反転※2、
ガンマ補正※2</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他</td><td colspan="3">Patch code detection （Kodak patch 2, 3, T）
片面につき 1 箇所、ISIS ドライバー使用時のみ有効</td></tr>
<tr><td rowspan="3">読み取り
原稿</td><td>サイズ</td><td colspan="3">50.8 × 70 mm ～ 216 × 635 mm ※3</td></tr>
<tr><td>厚み</td><td colspan="3">1 枚読み取り：　0.05 ～ 0.15 mm
連続読み取り：　0.06 ～ 0.15 mm</td></tr>
<tr><td>搬送可
能原稿
重量</td><td colspan="3">1 枚読み取り：　40 ～ 127 g/m²
連続読み取り：　50 ～ 127 g/m²</td></tr>
<tr><td colspan="2">重送検知</td><td>超音波</td><td colspan="2">原稿長</td></tr>
<tr><td colspan="2">インターフェース
（トランスファー
レート）</td><td>USB 2.0</td><td colspan="2">SCSI III（20 MB ／秒）
USB 2.0</td></tr>
<tr><td colspan="2">給紙トレイ容量</td><td colspan="3">120 枚（64 g/m²），100 枚（75 g/m²）</td></tr>
</table>

※1　読み取り速度は、使用するコンピューター、オペレーティングシステムおよびアプリケーションによって異なります。

※2　これらの機能は、ドライバーソフトウェアか RTIV により実行されます。

※3　356 mm を超える原稿の場合は、1 枚読み取りでご使用ください。

項目		品番	KV-S2048CN	KV-S2046CN	KV-S2026CN
本体	外形寸法 （横幅×奥行×高さ）		343 x 487 x 269 mm （トレイ引き出し時）	343 x 487 x 239 mm （トレイ装着時）	343 x 487 x 269 mm （トレイ引き出し時）
	質量		9.1 kg		8.5 kg
	電源		AC100 ～ 120 V 50/60 Hz		
	消費電力	スキャナー読み取り中	1 A （AC100 ～ 120 V）		
		待機中	0.3 A （AC100 ～ 120 V）	0.35 A （AC100 ～120 V）	0.3 A （AC100 ～ 120 V）
		省電力モード中	3.5 W （AC100 ～ 120 V）	6 W （AC100 ～ 120 V）	6 W （AC100 ～ 120 V）
環境	使用環境		温度：15 ～ 30 ℃ 湿度：30 ～ 80 % RH		
	保存環境		温度：0 ～ 35 ℃ 湿度：10 ～ 80 % RH		
付属品			CD-ROM 設置説明書 電源コード ローラークリーニングペーパー USB ケーブル（KV-S2048CN のみ） シェーディングペーパー（KV-S2048CN のみ）		
別売品／消耗品※4			白基準ローラーキット（KV-SS023N） ローラー交換キット＜黒センサーローラー付属＞（KV-SS024N） ローラー交換キット＜白センサーローラー付属＞（KV-SS025N） ローラークリーニングペーパー（KV-SS03NA）		
			インプリンターユニット （KV-SS032N）	インプリンターユニット （KV-SS020N）	—
			インクカートリッジ（KV-SS021N）		—

※4 別売品や消耗品のご購入は、スキャナーをお買い上げの販売店までご連絡ください。

■ 給紙ローラーモジュール・リタードローラーの交換

本機を末永くお使いいただくため、30 万枚読み取り後は、給紙ローラーモジュール・リタードローラーの交換をおすすめします。（30 万枚とは標準紙の読み取り枚数で、実際のローラーの寿命は、読み取る原稿の紙質などによって異なります。）
また上記以外でも、原稿づまりまたは重送が頻繁に発生し、ローラーを清掃しても直らないときは、別売の「ローラー交換キット」をお求めのうえ、交換する必要があります。

※ 各ローラーの交換方法は、31 ページ の「消耗品の交換」を参照してください。

索引

ページ

A

ADF ドア開閉ボタン 10, 11
ADF ドア 10, 11

D

DIP スイッチ 10, 11, 13

L

LED 10, 11, 12

S

SCSI ID 設定 13
SCSI コネクター 10, 11
SCSI ターミネーター. 13

U

USB ケーブル 38, 43
USB コネクター 10, 11

あ

アプリケーションのインストール 18
安全上のご注意. 5
インターフェース. 42
インプリンタードア 10, 11
インプリンタードア開閉口. 10, 11
エネルギースター. 2
お手入れについて. 26

か

解像度. 42
階調. 42
各部のなまえとはたらき 10
カスタムインストール 17
外形寸法. 43
画像処理. 42
給紙延長トレイ. 10, 11, 22
給紙トレイ 10, 11, 22
給紙トレイ容量. 42

ページ

給紙ローラー 10, 11, 28
給紙ローラーモジュール 31
駆動ローラー 28
原稿ガイド. 10, 11, 21
原稿がつまったとき. 24
原稿検知センサー 28
原稿を読み取る 21
困ったとき. 40

さ

最大量表示. 22
再包装 38
始端センサー. 28
質量 43
消費電力. 43
消耗品の交換. 31
仕様 42
使用環境. 43
重送検知. 42
重送検知センサー 28
ストップ / スタートボタン 10, 11
全てインストール 15
製品に貼られている安全上の
警告表示ラベル 8
センサーの清掃 27
センサーローラー 25, 29, 36
センサーローラーの清掃. 29
全ドライバーとユーティリティーを
インストール 16
速度 42

た

待機センサー. 28
正しくお使いいただくためのお願い 9
電源 43
電源コード. 10, 11
電源スイッチ 10, 11
電源用コネクター 10, 11

ページ

は

排紙延長トレイ 10, 11, 22
排紙ストッパー. 10, 11, 22
排紙トレイ 10, 11
排熱口. 10, 11, 26
反射板. 28
付属品. 43
フリーローラー. 28
分離ローラー 28
別売品／消耗品. 43
保存環境 43

ま

緑レバー 32
名刺ガイド 10, 11, 22
名刺ストッパー. 10, 11, 22

や

ユーザーユーティリティー. 28, 35
読み取り可能な原稿 20
読み取りが困難な原稿 20
読み取り原稿 42
読み取り部ガラス. 30
読み取り部ガラスの清掃 29
読み取り方法 42
読み取り面 42

ら

リタードローラー. 28
リタードローラーカバー 34
リタードローラーモジュール. 34
リタードローラーモジュールの交換 34
ローラークリーニングペーパー 9, 27
ローラー交換キット 43
ローラーとセンサーの清掃. 27
ローラーの清掃. 27

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

● **相談先がなくお困りの場合は・・・**
保証書表面に記載されています連絡先へ
お問い合わせください。

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間

ただし、リタードローラー、給紙ローラー、分離ローラーおよびセンサーローラーは、消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この高速カラースキャナーの補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

本取扱説明書40～41ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●**保証期間中は**
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●**保証期間を過ぎているときは**
修理すれば使用できる製品については、ご希望により修理させていただきます。
下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

ご連絡いただきたい内容	
品　名	高速カラースキャナー
品　番	KV-S2048CN KV-S2046CN KV-S2026CN
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に

●**修理料金の仕組み**
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合せは、ご相談された窓口にご連絡ください。

パナソニック システムネットワークス株式会社

© Panasonic System Networks Co., Ltd. 2006

F1108FS2010